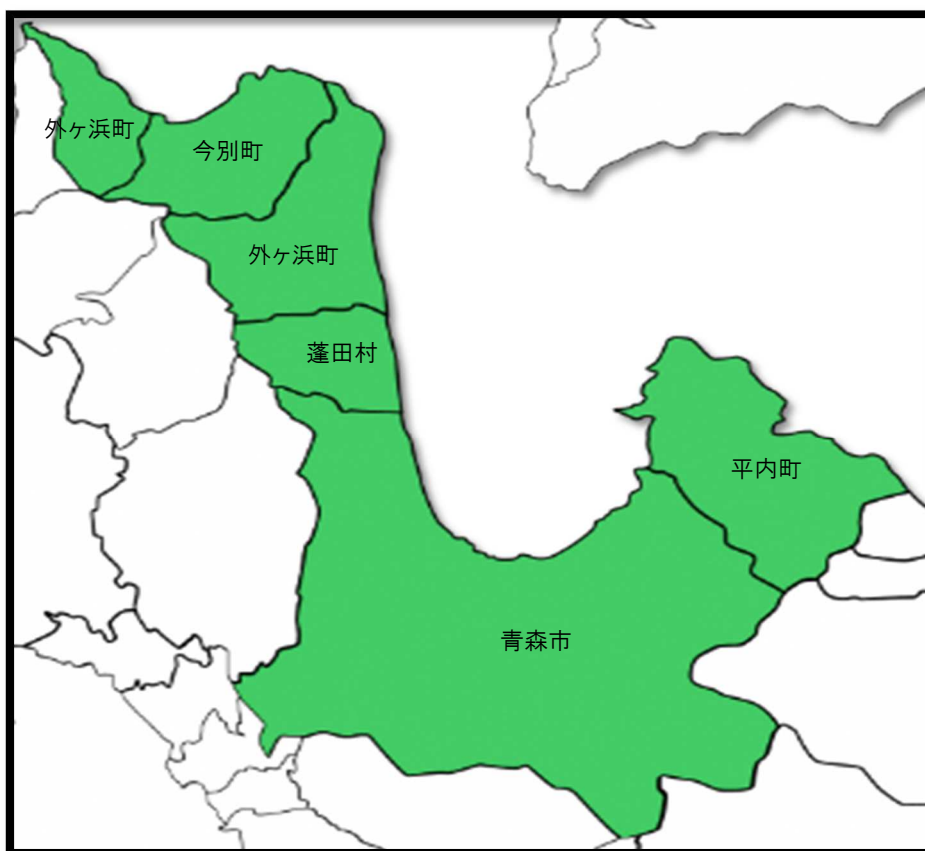




青森都市圏ONE TEAM

青森圏域連携中枢都市圏ビジョン



令和2年3月23日 策定

青 森 市

目次

第1章 連携中枢都市圏の形成に向けて	1
1 ビジョン策定の趣旨	1
2 連携中枢都市圏の名称及び構成市町村	1
3 具体的取組期間	1
4 構成市町村の地域資源等	2
第2章 青森圏域の現状	3
1 圏域の人口及び面積	3
2 結びつき(通勤・通学割合)	3
3 人口	4
4 産業	19
5 都市機能の集積状況	30
第3章 圏域の中長期的な将来像	42
1 圏域の将来像	42
2 人口の将来展望	43
第4章 連携協約に基づき推進する具体的取組	44
1 圏域全体の経済成長のけん引(16事業)	47
2 高次の都市機能の集積・強化(1事業)	55
3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上(27事業)	55
付属資料	
■連携中枢都市圏ビジョン(東青地域)懇談会実施要綱	69
■連携中枢都市圏ビジョン(東青地域)懇談会委員名簿	70
■青森圏域の愛称及びロゴマークについて	71

第1章 連携中枢都市圏の形成に向けて

1 ビジョン策定の趣旨

現在、わが国は、人口減少の危機に直面しており、青森圏域も例外ではなく、出生数の減少や人口流出が続き、平成30年3月の国立社会保障・人口問題研究所の将来推計人口によれば、平成27(2015)年の310,640人から、令和27(2045)年には、約11万人減少すると推計されています。

人口は都市や地域の力の源であり、今後、人口減少・少子高齢社会においても、活力ある地域社会・経済を形成するとともに、住民サービスを維持していくために、連携中枢都市圏を形成し、「圏域全体の経済成長のけん引」「高次の都市機能の集積・強化」「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に取り組むことで、本圏域の結びつきを更に強め、圏域の特徴を最大限に生かし、人々が誇りを持って住み続けたいと思える魅力ある都市圏の形成を目指します。

本ビジョンは、こうした都市圏の形成に向けての指針として、圏域が目指す将来像とその実現に向けて構成市町村が連携して進める具体的な取組を取りまとめたものです。

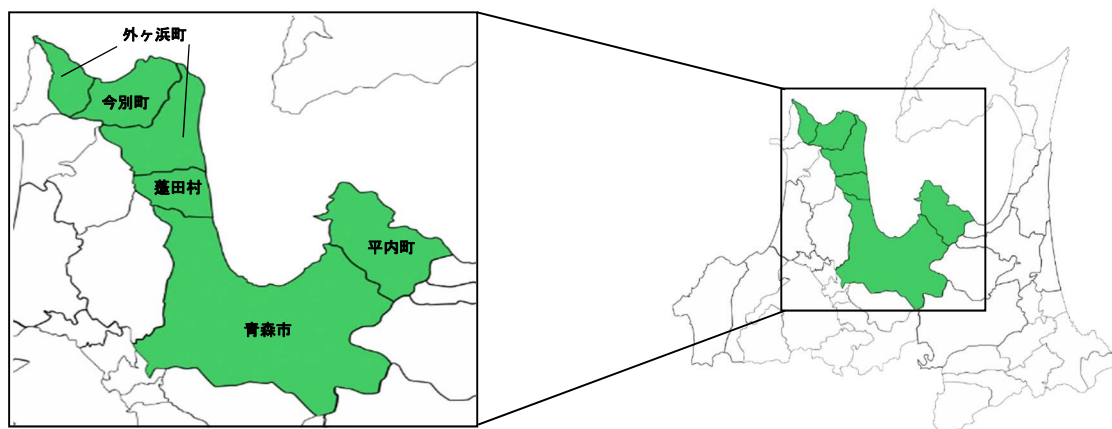
2 連携中枢都市圏の名称及び構成市町村

(1) 連携中枢都市圏の名称

青森圏域連携中枢都市圏

(2) 連携中枢都市圏を構成する市町村

青森市、平内町、今別町、外ヶ浜町、蓬田村



3 具体的取組期間

本ビジョンで示す将来像の実現に向けた具体的取組の期間は令和2年度から令和6年度までの5年間とします。

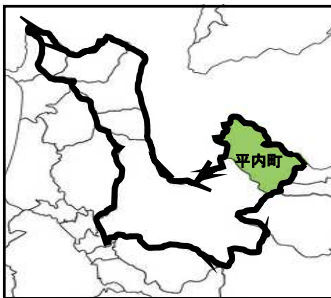
4 構成市町村の地域資源等

(1) 青森市



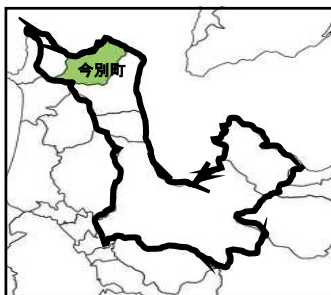
○青森県の県庁所在地で、青森県のほぼ中央に位置しており、八甲田連峰や梵珠山などの美しい自然、三内丸山遺跡や浪岡城跡などの歴史遺産、浅虫や八甲田山麗をはじめ市内に点在する豊かな温泉、りんごやホタテ・カシスなどの優れた食材、そして世界に誇る「ねぶた祭」など、本市特有の魅力的な資源に恵まれた、港まち・商いのまち・交通の要衝として発展してきたまちです。

(2) 平内町



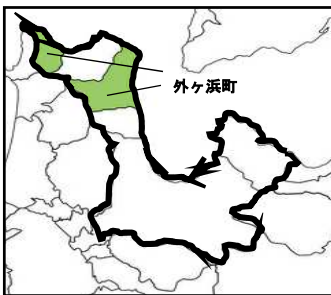
○青森県のほぼ中央に位置し西は県都青森市、東は野辺地町に隣接し、陸奥湾に突き出した夏泊半島には特別天然記念物「小湊のハクチョウおよびその渡来地」浅所海岸や天然記念物の「ツバキ自生北限地帯」を有する椿山など風光明媚な町です。基幹産業は、水稲を中心とした農業と養殖ホタテの漁業で、特に養殖ホタテの生産量は日本一を誇る「ホタテの町」です。

(3) 今別町



○青函トンネル本州側の入り口があり、新幹線の駅がある町としては日本一小さい町です。今別町は、幻の黒毛和牛と言われる「いまべつ牛」や津軽海峡にもまれた天然もずくを練り込んだ「もずくうどん」といった食、柱状節理が珍しい津軽国定公園袋月海岸「高野崎」といった景勝地、毎年たくさんの若者が集い、町の郷土芸能「荒馬」が町内を力強く練り歩く「荒馬まつり」など、たくさんの魅力あるまちです。

(4) 外ヶ浜町



○青森県津軽半島の中央部の蟹田町、平館村と半島最北端の三厩村が合併し誕生した町で、国内最古級の縄文遺跡の大平山元遺跡や、藩政時代の名残を残す平館台場跡、津軽海峡を望む龍飛崎など、雄大な自然と歴史文化を感じる観光資源や、海と山と川の恵みとともに生きる町であり、陸奥湾のホタテや、津軽海峡のホンマグロなどの魅力的な食材の宝庫です。

(5) 蓬田村



○南側を青森市、北側を外ヶ浜町と接し、青森市の中心部までは約20kmと近距離に位置し、空港や新青森駅までの道路交通網の充実が図られており、陸奥湾、大倉岳の裾野に広がる豊かな自然のなかで稲作やトマト、ホタテを中心とした農漁業が盛んに行われています。また、夏には玉松海水浴場においてビーチバレー大会や玉松海まつりが開催され、多くの人で賑わいます。

第2章 青森圏域の現状

1 圏域の人口及び面積

[ポイント]

○圏域（青森市、平内町、今別町、外ヶ浜町、蓬田村）の人口は、310,640人で県の約24%を占めている。

○圏域の面積は、1,478.12km²で県の約15%を占めている。

人口及び面積（圏域、青森県）

項目	圏域	青森県	圏域の割合（%）
人口（人）	310,640	1,308,265	23.7
面積（km ² ）	1,478.12	9,645.64	15.3

出典：平成27年国勢調査（総務省）

令和元年全国都道府県市区町村別面積調（国土地理院）

2 結びつき(通勤・通学割合)

[ポイント]

○通勤通学割合が0.1以上の自治体は、平内町、外ヶ浜町、蓬田村となっている。

青森市への通勤・通学割合

自治体名	常住する 就業者・通学者 a	うち常住地で 従業・通学 b	青森市への 通勤・通学者 c	通勤・ 通学割合 c/(a-b)
平内町	6,161	1,790	1,305	0.2986
今別町	1,141	207	82	0.0878
外ヶ浜町	2,751	712	427	0.2094
蓬田村	1,528	443	521	0.4802

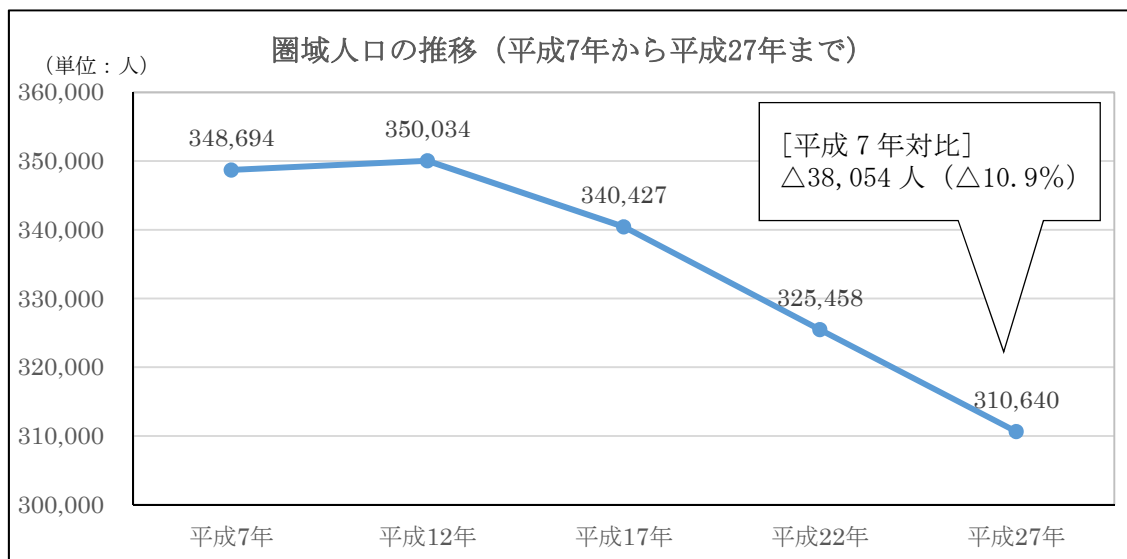
出典：平成27年国勢調査（総務省）

3 人口

① - 1 圏域人口の推移

[ポイント]

○圏域人口は、平成27年(2015年)310,640人で、平成7年(1995年)と対比して38,054人、10.9%減少している。



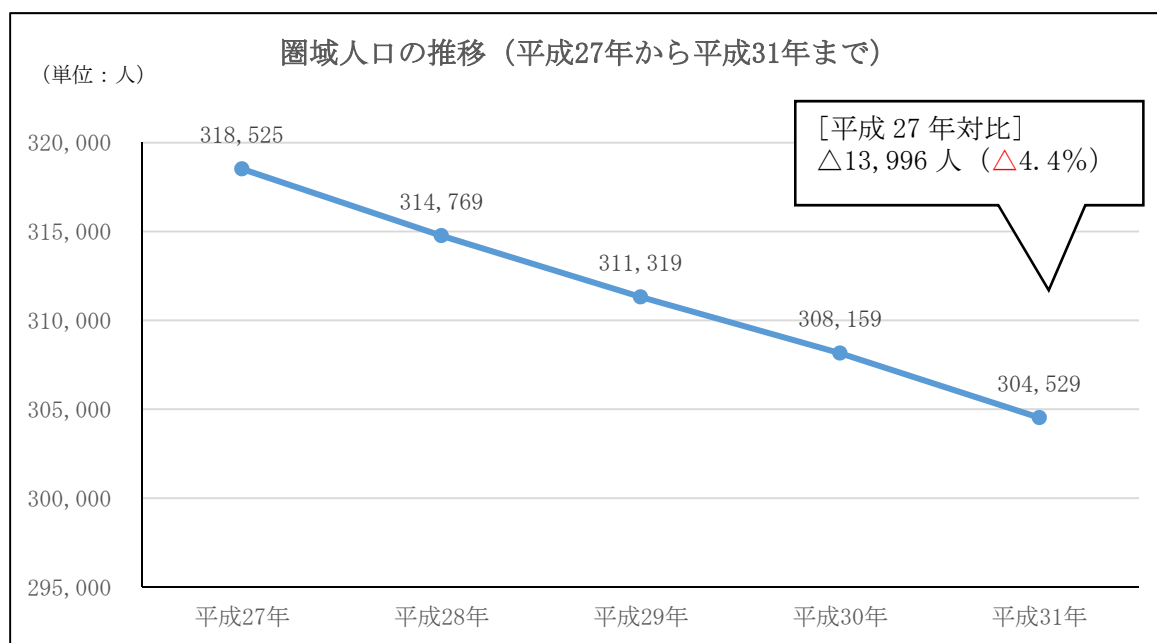
市町村別圏域人口の推移 (平成7年から平成27年まで)

(単位: 人)

年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	構成比 (平成27年)
青森市	314,917	318,732	311,508	299,520	287,648	92.6%
	-	1.2%	△2.3%	△3.8%	△4.0%	
平内町	15,441	14,528	13,483	12,361	11,142	3.6%
	-	△5.9%	△7.2%	△8.3%	△9.9%	
今別町	4,737	4,124	3,816	3,217	2,756	0.9%
	-	△12.9%	△7.5%	△15.7%	△14.3%	
外ヶ浜町	9,813	9,170	8,215	7,089	6,198	2.0%
	-	△6.6%	△10.4%	△13.7%	△12.6%	
蓬田村	3,786	3,480	3,405	3,271	2,896	0.9%
	-	△8.1%	△2.2%	△3.9%	△11.5%	
圏域	348,694	350,034	340,427	325,458	310,640	-
	-	0.4%	△2.7%	△4.4%	△4.6%	

出典: 国勢調査

① - 2 住民基本台帳における圏域人口の推移(参考)



市町村別圏域人口の推移 (平成27年から平成31年まで)

(単位: 人)

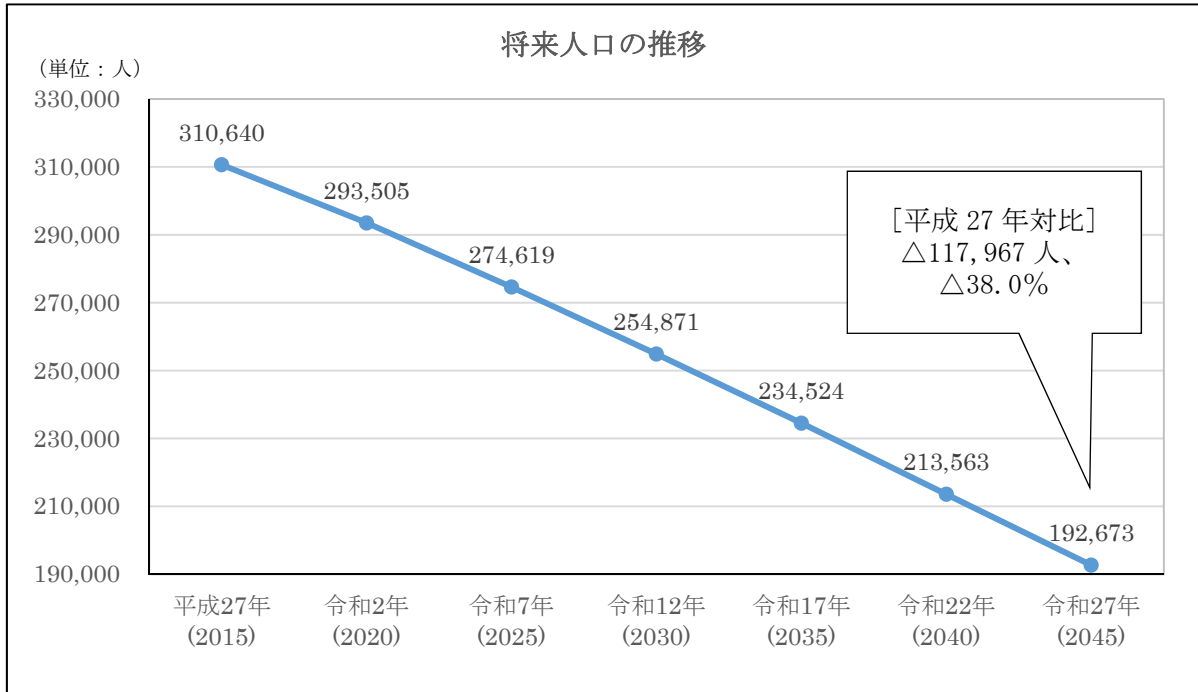
	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	構成比 (平成31年)
青森市	293,859	290,721	287,800	285,158	282,061	92.6%
	-	△1.1%	△1.0%	△0.9%	△1.1%	
平内町	11,885	11,621	11,402	11,226	11,016	3.6%
	-	△2.2%	△1.9%	△1.5%	△1.9%	
今別町	2,965	2,885	2,803	2,710	2,636	0.9%
	-	△2.7%	△2.8%	△3.3%	△2.7%	
外ヶ浜町	6,794	6,577	6,415	6,219	6,024	2.0%
	-	△3.2%	△2.5%	△3.1%	△3.1%	
蓬田村	3,022	2,965	2,899	2,846	2,792	0.9%
	-	△1.9%	△2.2%	△1.8%	△1.9%	
圏域	318,525	314,769	311,319	308,159	304,529	-
	-	△1.2%	△1.1%	△1.0%	△1.2%	

出典: 住民基本台帳月報 (各年4月1日)

②将来人口の推移

[ポイント]

○将来人口は、令和 27 年（2045 年）には 192,673 人となり、平成 27 年（2015 年）と対比して 117,967 人、38.0%減少する見通し。



圏域の現在の人口と将来推計人口

(単位：人)

年	現在の人口	将来推計人口					
	平成 27 年 (2015)	令和 2 年 (2020)	令和 7 年 (2025)	令和 12 年 (2030)	令和 17 年 (2035)	令和 22 年 (2040)	令和 27 年 (2045)
市町村							
青森市	287,648	273,152	256,812	239,472	221,365	202,508	183,528
平内町	11,142	10,025	8,917	7,834	6,789	5,782	4,846
今別町	2,756	2,332	1,950	1,609	1,306	1,034	798
外ヶ浜町	6,198	5,327	4,511	3,773	3,119	2,534	2,024
蓬田村	2,896	2,669	2,429	2,183	1,945	1,705	1,477
圏域	310,640	293,505	274,619	254,871	234,524	213,563	192,673

出典：平成 27 年国勢調査（総務省）

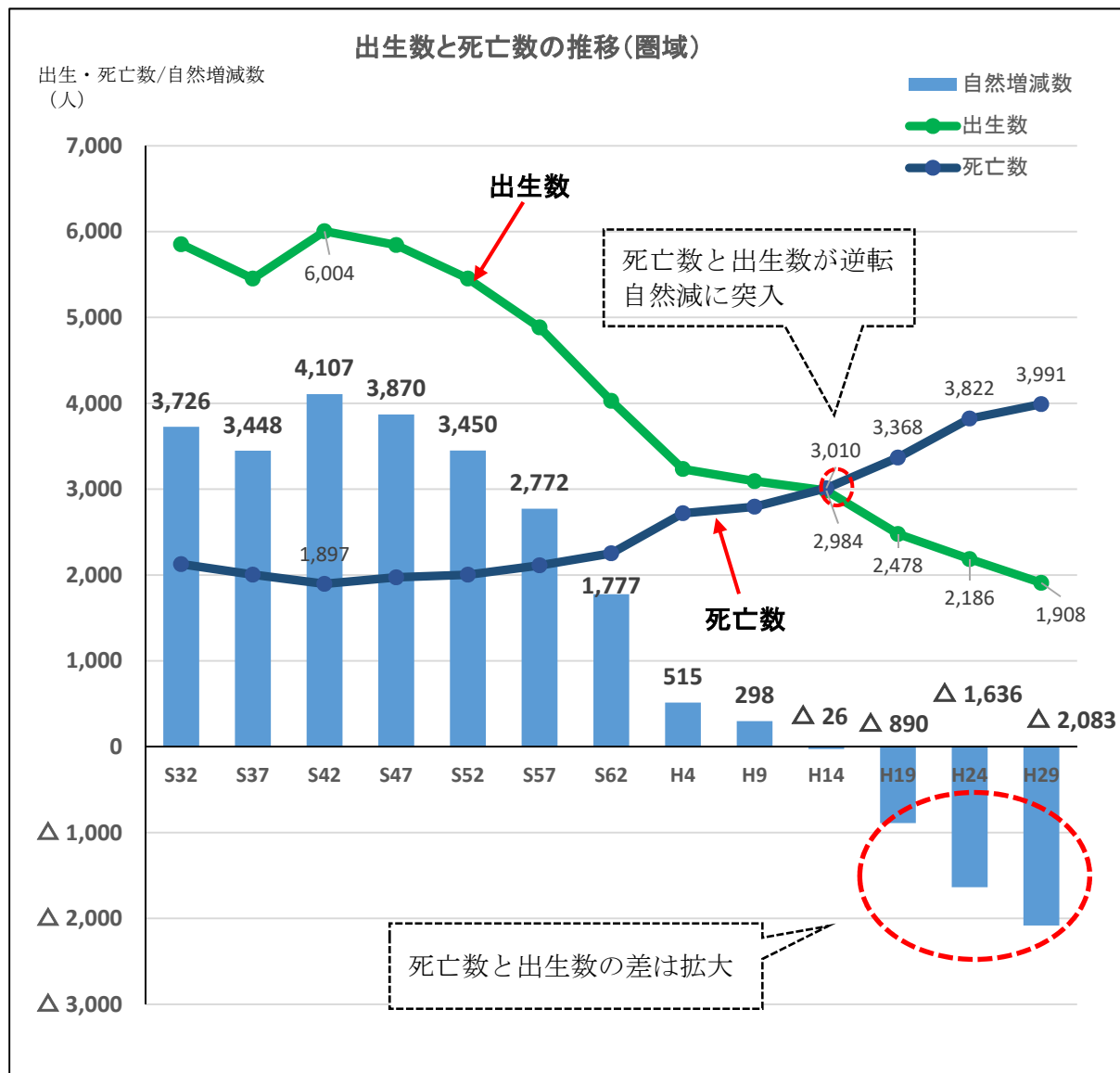
平成 30 年日本の地域別将来推計人口（国立社会保障・人口問題研究所）

③人口動態

ア 自然動態

[ポイント]

○人口動態（自然動態）は、平成 14 年頃から死亡数と出生数が逆転し、以降その差は拡大傾向にある。



出典：昭和 32 年、37 年、47 年、52 年、57 年は衛生統計年報

昭和 42 年は人口動態統計年報

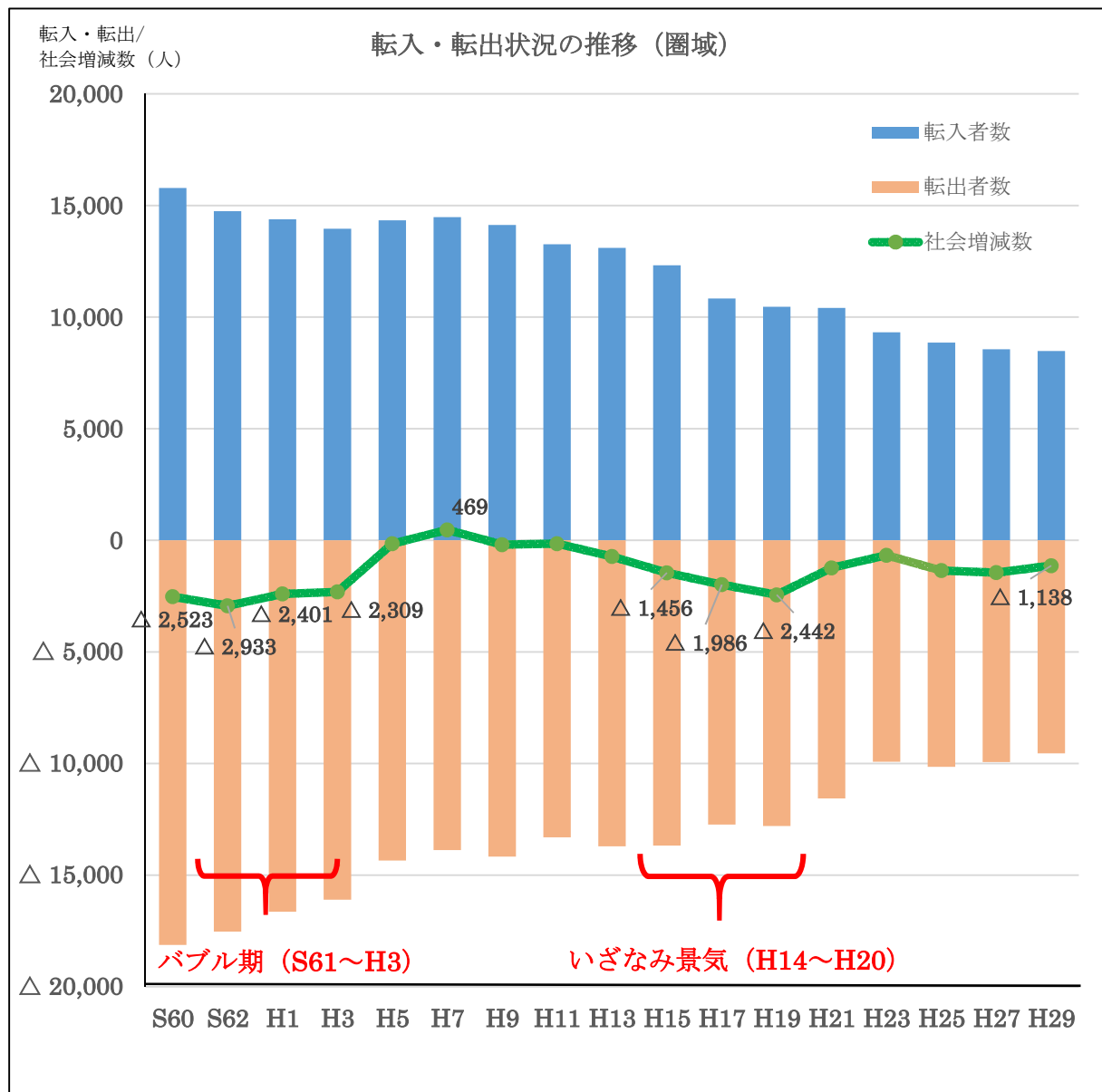
昭和 62 年から平成 29 年までは青森県の推計人口年報

イ 社会動態

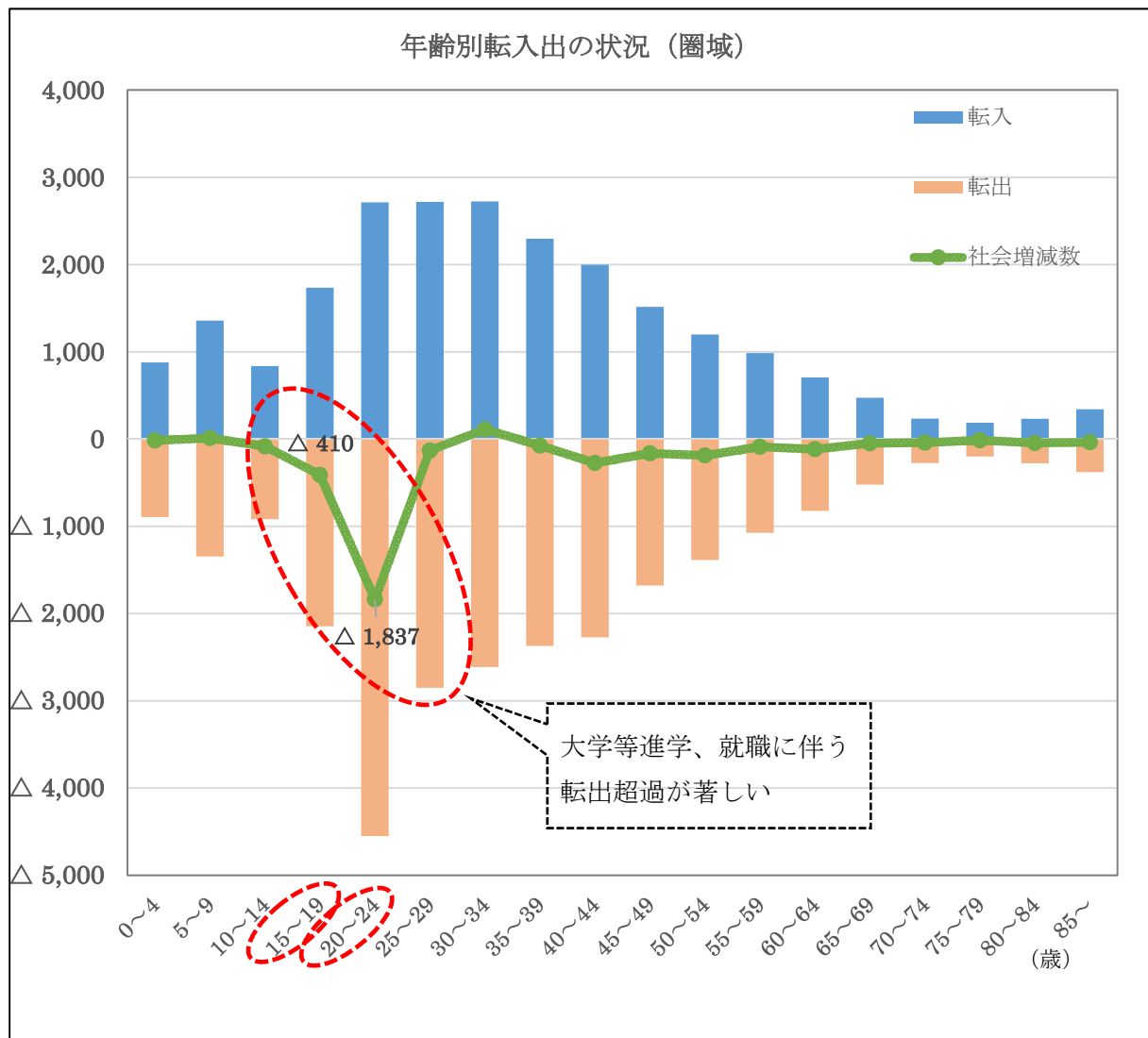
[ポイント]

○人口動態（社会動態）は、バブル期（昭和 61 年～平成 3 年）、いざなぎ景気（平成 14 年～平成 20 年）など好景気時には特に転出超過が著しい。

○年齢別でみると、大学等進学、就職に伴う 10 代後半から 20 代前半までの転出超過が著しい。



出典：青森県の推計人口年報

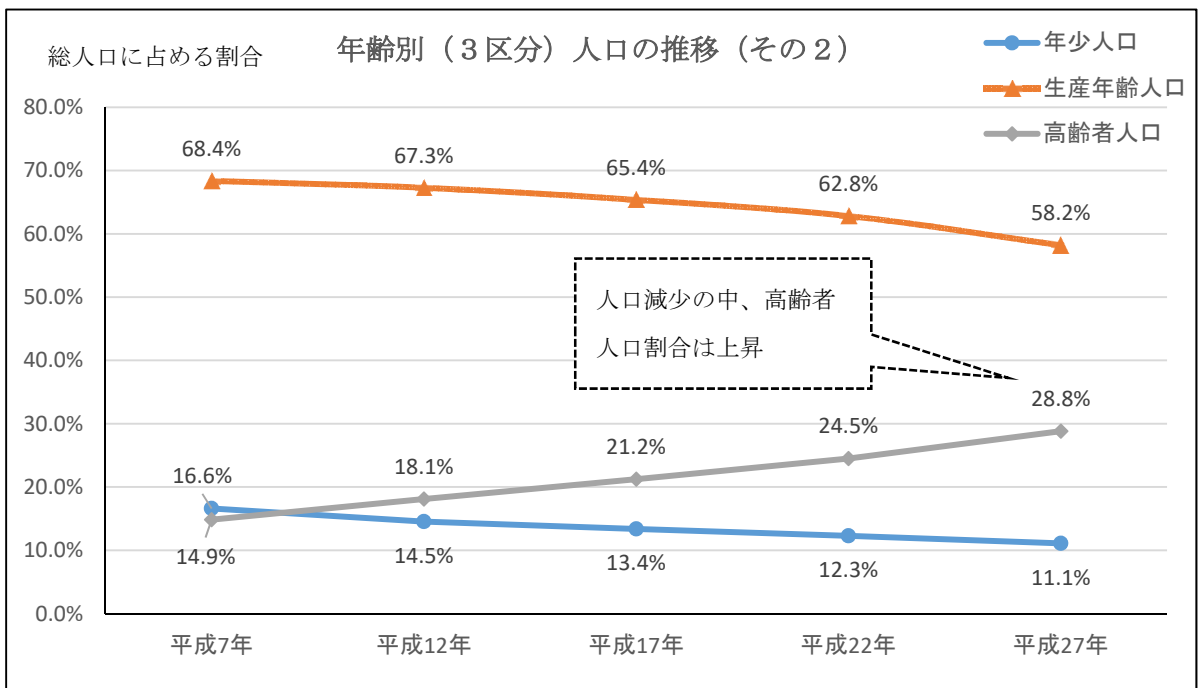
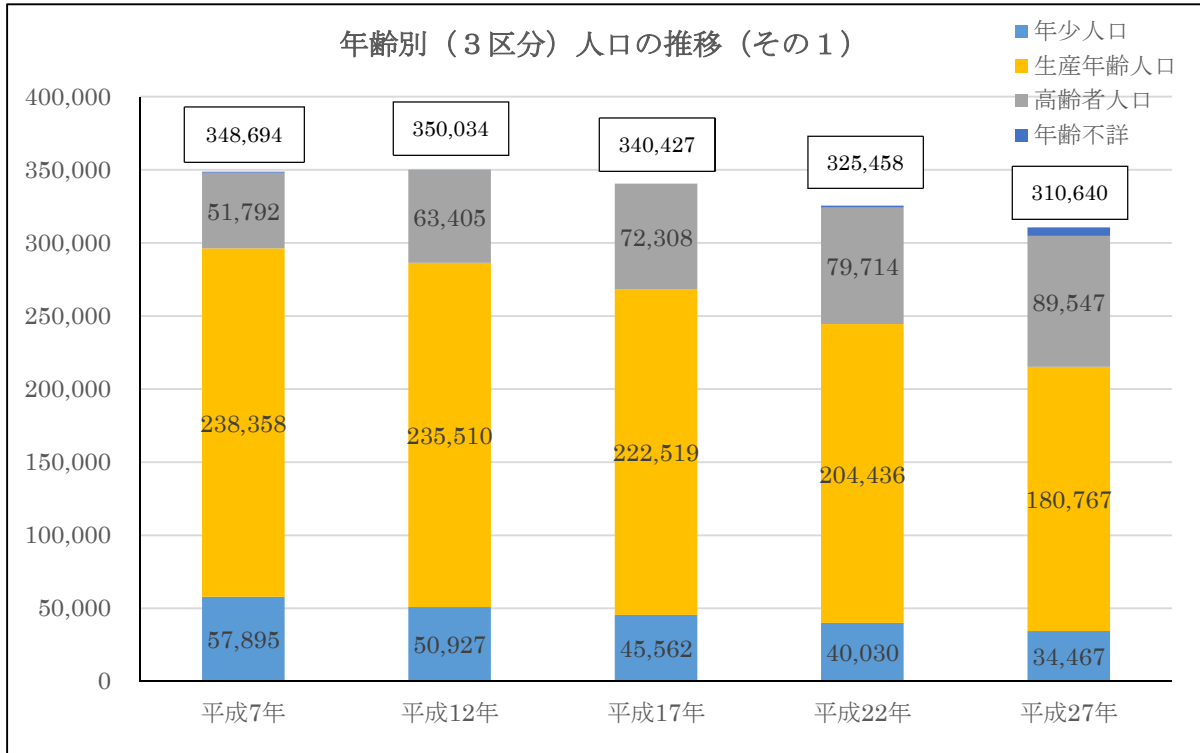


出典：平成 27 年国勢調査

④年齢別人口

[ポイント]

- 年齢別人口は、平成7年から平成27年の間、高齢者人口（65歳以上）が増加している。
- 年少人口（0～14歳）及び生産年齢人口（15歳～64歳）は減少している。
- 特に年少人口は、平成7年57,895人であったが、平成27年には34,467人となり、23,428人・40.5%減少している。



出典：国勢調査

年少人口（0～14歳）割合の推移

年 市町村	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	平成27-平成7 (単位:ポイント)
青森市	16.7%	14.8%	13.7%	12.6%	11.3%	△ 5.4
平内町	16.7%	13.2%	11.4%	10.2%	9.6%	△ 7.1
今別町	14.7%	11.3%	8.2%	6.5%	5.0%	△ 9.7
外ヶ浜町	14.3%	11.1%	9.4%	8.6%	7.1%	△ 7.2
蓬田村	14.8%	13.8%	11.5%	10.1%	10.0%	△ 4.8
圏域	16.6%	14.5%	13.4%	12.3%	11.1%	△ 5.5
青森県	17.0%	15.1%	13.8%	12.6%	11.4%	△ 5.6
全国	16.0%	14.6%	13.7%	13.2%	12.6%	△ 3.4

生産年齢人口（15～64歳）割合の推移

年 市町村	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	平成27-平成7 (単位:ポイント)
青森市	68.9%	67.9%	66.0%	63.4%	58.7%	△ 10.2
平内町	64.2%	63.7%	61.8%	59.8%	55.0%	△ 9.2
今別町	60.8%	56.5%	54.7%	49.4%	44.4%	△ 16.4
外ヶ浜町	61.4%	58.8%	56.2%	51.6%	47.2%	△ 14.2
蓬田村	63.8%	59.0%	58.9%	57.2%	51.8%	△ 12.0
圏域	68.4%	67.3%	65.4%	62.8%	58.2%	△ 10.2
青森県	66.9%	65.4%	63.4%	61.7%	58.4%	△ 8.5
全国	69.5%	67.9%	65.8%	63.8%	60.7%	△ 8.8

高齢者人口（65歳以上）割合の推移

年 市町村	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	平成27-平成7 (単位:ポイント)
青森市	14.1%	17.3%	20.4%	23.6%	27.9%	13.8
平内町	19.1%	23.1%	26.7%	30.1%	35.4%	16.3
今別町	24.5%	32.3%	37.1%	44.1%	50.5%	26.0
外ヶ浜町	24.3%	30.1%	34.4%	39.8%	45.7%	21.4
蓬田村	21.3%	27.2%	29.7%	32.6%	37.3%	16.0
圏域	14.9%	18.1%	21.2%	24.5%	28.8%	13.9
青森県	16.0%	19.5%	22.7%	25.7%	30.1%	14.1
全国	14.6%	17.3%	20.1%	23.0%	26.6%	12.0

出典：国勢調査

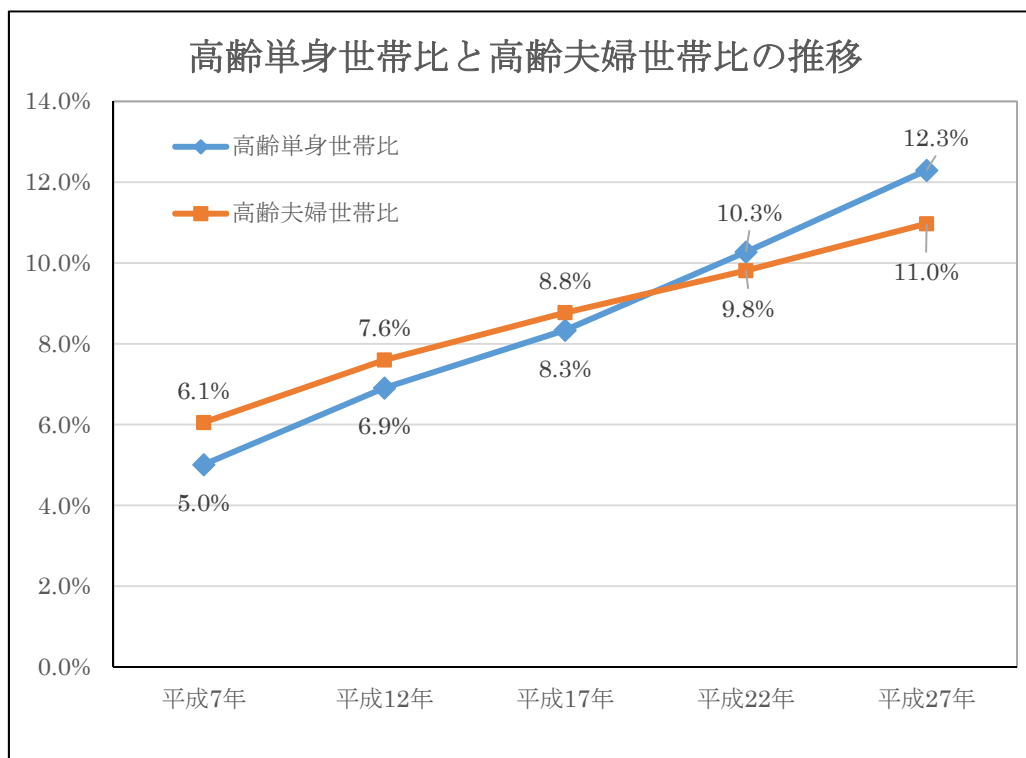
⑤ 高齢単身世帯比・高齢夫婦世帯比

[ポイント]

○ 高齢単身世帯比・高齢夫婦世帯比は、年々上昇している。

※ 高齢単身世帯：65歳以上の一人暮らしの世帯、高齢夫婦世帯：夫65歳以上、妻60歳以上の世帯

※ 世帯比：一般世帯（施設入所等を除く）に占める上記世帯の割合



出典：国勢調査

高齢単身世帯比の推移

年 市町村	平成 7 年	平成 12 年	平成 17 年	平成 22 年	平成 27 年
青 森 市	4.8%	6.7%	8.1%	9.9%	11.9%
平 内 町	6.2%	8.0%	10.0%	12.1%	14.8%
今 別 町	8.2%	11.6%	14.8%	18.6%	22.2%
外ヶ浜町	7.1%	9.5%	12.3%	16.8%	20.5%
蓬 田 村	4.5%	7.1%	8.9%	10.1%	12.4%
圏 域	5.0%	6.9%	8.3%	10.3%	12.3%
青 森 県	4.9%	6.6%	8.2%	9.9%	12.1%
全 国	5.0%	6.5%	7.9%	9.2%	11.1%

高齢夫婦世帯比の推移

年 市町村	平成 7 年	平成 12 年	平成 17 年	平成 22 年	平成 27 年
青 森 市	5.7%	7.2%	8.3%	9.4%	10.5%
平 内 町	7.0%	8.9%	10.8%	11.9%	14.0%
今 別 町	11.7%	16.4%	17.4%	20.0%	21.2%
外ヶ浜町	10.8%	14.6%	16.9%	18.2%	18.3%
蓬 田 村	7.8%	10.0%	11.5%	11.8%	13.8%
圏 域	6.1%	7.6%	8.8%	9.8%	11.0%
青 森 県	5.8%	7.5%	8.8%	9.8%	11.1%
全 国	6.3%	7.8%	9.1%	10.1%	11.4%

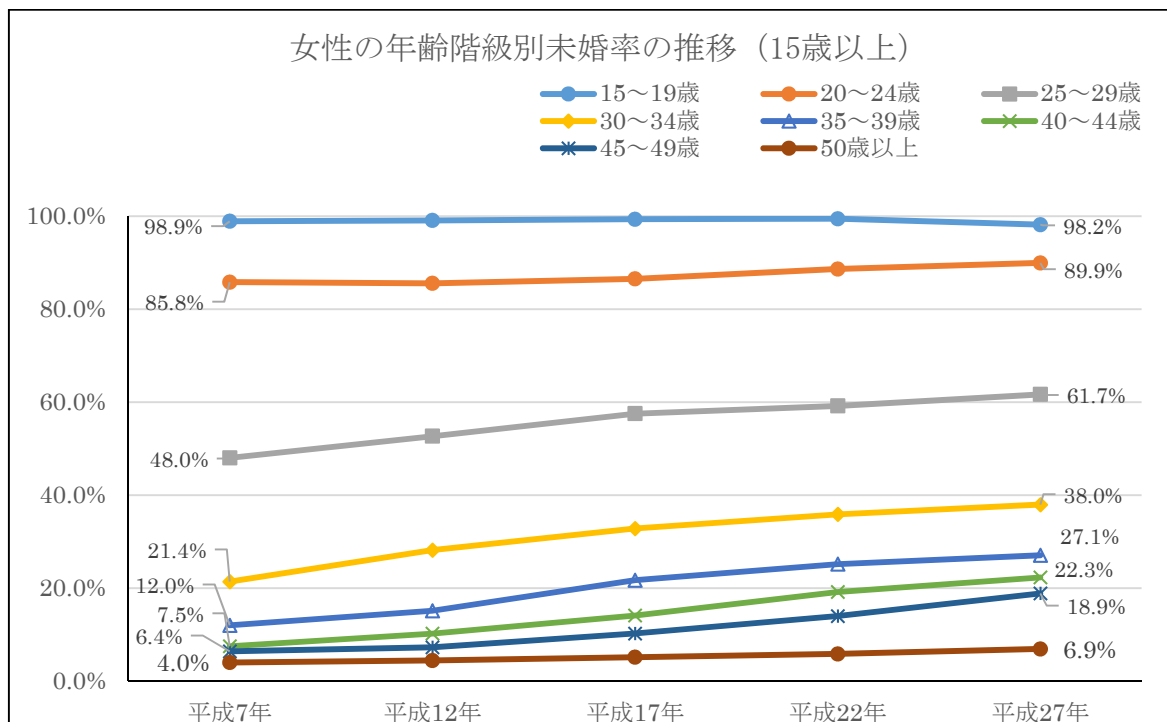
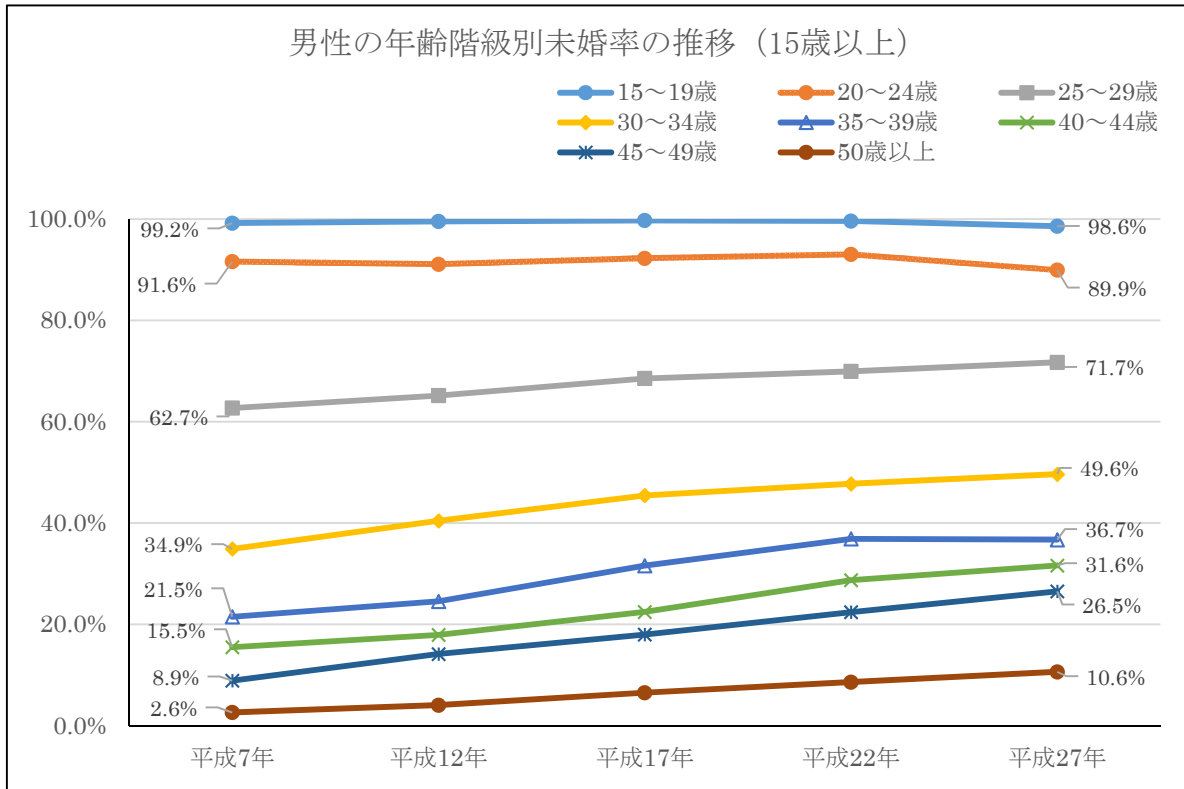
出典：国勢調査

⑥未婚率

[ポイント]

○未婚率は、男女ともに上昇傾向にある。

※未婚率：15歳以上の人口に占める未婚者数（一度も結婚していない人の数）の割合。



出典：国勢調査

男性の年齢階級別未婚率（圏域）

年 年齢	平成 7 年	平成 12 年	平成 17 年	平成 22 年	平成 27 年	平成 27-平成 7 (単位：ポイント)
15～19 歳	99.2%	99.5%	99.7%	99.6%	98.6%	△ 0.6
20～24 歳	91.6%	91.1%	92.3%	93.0%	89.9%	△ 1.7
25～29 歳	62.7%	65.2%	68.5%	69.9%	71.7%	9.0
30～34 歳	34.9%	40.4%	45.4%	47.7%	49.6%	14.7
35～39 歳	21.5%	24.6%	31.6%	36.9%	36.7%	15.2
40～44 歳	15.5%	17.9%	22.5%	28.7%	31.6%	16.1
45～49 歳	8.9%	14.2%	18.0%	22.4%	26.5%	17.6
50 歳以上	2.6%	4.0%	6.5%	8.6%	10.6%	8.0

男性の年齢階級別未婚率（青森県）

年 年齢	平成 7 年	平成 12 年	平成 17 年	平成 22 年	平成 27 年	平成 27-平成 7 (単位：ポイント)
15～19 歳	99.8%	99.5%	99.7%	99.7%	99.7%	△ 0.1
20～24 歳	90.4%	90.0%	91.5%	93.0%	93.9%	3.5
25～29 歳	60.4%	64.0%	66.7%	69.5%	71.9%	11.5
30～34 歳	34.4%	40.3%	44.2%	47.7%	49.7%	15.3
35～39 歳	22.1%	26.0%	31.4%	36.3%	37.5%	15.4
40～44 歳	15.0%	19.5%	23.6%	29.4%	31.9%	16.9
45～49 歳	8.2%	14.7%	18.7%	23.7%	27.3%	19.1
50 歳以上	1.7%	3.8%	6.0%	8.4%	10.8%	9.1

男性の年齢階級別未婚率（全国）

年 年齢	平成 7 年	平成 12 年	平成 17 年	平成 22 年	平成 27 年	平成 27-平成 7 (単位：ポイント)
15～19 歳	99.7%	99.5%	99.6%	99.7%	99.7%	0.0
20～24 歳	93.2%	92.9%	93.4%	94.0%	95.0%	1.8
25～29 歳	67.1%	69.3%	71.4%	71.8%	72.7%	5.6
30～34 歳	37.1%	42.9%	47.1%	47.3%	47.1%	10.0
35～39 歳	22.3%	25.7%	30.0%	35.6%	35.0%	12.7
40～44 歳	16.0%	18.4%	22.0%	28.6%	30.0%	14.0
45～49 歳	10.7%	14.6%	17.1%	22.5%	25.9%	15.2
50 歳以上	2.9%	4.9%	6.6%	8.9%	10.6%	7.7

出典：国勢調査

女性の年齢階級別未婚率（圏域）

年 年齢	平成 7 年	平成 12 年	平成 17 年	平成 22 年	平成 27 年	平成 27-平成 7 (単位：ポイント)
15～19 歳	98.9%	99.1%	99.3%	99.4%	98.2%	△ 0.7
20～24 歳	85.8%	85.6%	86.5%	88.6%	89.9%	4.1
25～29 歳	48.0%	52.7%	57.5%	59.2%	61.7%	13.7
30～34 歳	21.4%	28.2%	32.8%	35.9%	38.0%	16.6
35～39 歳	12.0%	15.1%	21.7%	25.2%	27.1%	15.1
40～44 歳	7.5%	10.2%	14.1%	19.2%	22.3%	14.8
45～49 歳	6.4%	7.3%	10.2%	14.0%	18.9%	12.5
50 歳以上	4.0%	4.4%	5.1%	5.8%	6.9%	2.9

女性の年齢階級別未婚率（青森県）

年 年齢	平成 7 年	平成 12 年	平成 17 年	平成 22 年	平成 27 年	平成 27-平成 7 (単位：ポイント)
15～19 歳	99.2%	99.0%	99.1%	99.4%	99.5%	0.3
20～24 歳	82.6%	83.3%	84.9%	86.7%	89.2%	6.6
25～29 歳	43.0%	48.9%	53.3%	56.3%	58.0%	15.0
30～34 歳	17.3%	24.2%	29.2%	33.6%	35.4%	18.1
35～39 歳	8.8%	12.5%	17.9%	22.6%	25.1%	16.3
40～44 歳	5.3%	8.0%	11.3%	16.6%	20.0%	14.7
45～49 歳	4.5%	5.6%	7.8%	11.5%	16.3%	11.8
50 歳以上	2.7%	3.4%	3.8%	4.5%	5.4%	2.7

女性の年齢階級別未婚率（全国）

年 年齢	平成 7 年	平成 12 年	平成 17 年	平成 22 年	平成 27 年	平成 27-平成 7 (単位：ポイント)
15～19 歳	99.3%	99.1%	99.1%	99.4%	99.4%	0.1
20～24 歳	86.7%	87.9%	88.7%	89.6%	91.4%	4.7
25～29 歳	48.1%	54.0%	59.0%	60.3%	61.3%	13.2
30～34 歳	19.5%	26.6%	32.0%	34.5%	34.6%	15.1
35～39 歳	9.8%	13.8%	18.4%	23.1%	23.9%	14.1
40～44 歳	6.5%	8.6%	12.1%	17.4%	19.3%	12.8
45～49 歳	5.3%	6.3%	8.2%	12.6%	16.1%	10.8
50 歳以上	3.4%	3.9%	4.3%	5.2%	6.0%	2.6

出典：国勢調査

⑦合計特殊出生率

[ポイント]

- 合計特殊出生率は、平成 20 年から 24 年において上昇している。
- 出生数は、減少している。

合計特殊出生率の推移

(単位：%)

年 市町村名	昭和 63 ～平成 4 年	平成 5 ～9 年	平成 10 ～14 年	平成 15 ～19 年	平成 20 ～24 年
青 森 市	1.47	1.40	1.35	1.26	1.27
平 内 町	1.67	1.46	1.38	1.33	1.47
今 別 町	1.71	1.40	1.39	1.24	1.28
外ヶ浜町	1.59	1.41	1.36	1.29	1.42
蓬 田 村	1.49	1.41	1.36	1.30	1.42
青 森 県	1.63	1.58	1.48	1.34	1.37
全 国	1.66	1.46	1.38	1.31	1.38

出生数の推移

年 市町村名	平成 14 年	平成 19 年	平成 24 年	平成 29 年
青 森 市	2,649	2,331	2,031	1,836
平 内 町	87	77	71	53
今 別 町	19	10	4	6
外ヶ浜町	48	34	25	14
蓬 田 村	28	19	16	18
青 森 県	12,434	10,162	9,168	8,035
全 国	1,153,855	1,089,818	1,037,231	946,065

出典：人口動態保健所・市町村別統計

⑧平均寿命

[ポイント]

○平均寿命は、年々上昇している。

男性の平均寿命（圏域）

年 年齢	平成 7 年	平成 12 年	平成 17 年	平成 22 年	平成 27 年	平成 27-平成 7 (単位：ポイント)
青 森 市	75.1 年	75.8 年	76.5 年	76.5 年	78.9 年	3.8
平 内 町	74.3 年	75.8 年	76.1 年	77.3 年	77.6 年	3.3
今 別 町	75.0 年	75.4 年	76.7 年	77.1 年	78.5 年	3.5
外ヶ浜町	75.1 年	75.7 年	76.1 年	77.2 年	78.7 年	3.6
蓬 田 村	75.0 年	75.8 年	76.6 年	77.3 年	78.3 年	3.3
圏 域	74.9 年	75.7 年	76.4 年	77.1 年	78.4 年	3.5
青 森 県	74.7 年	75.7 年	76.3 年	77.3 年	78.7 年	4.0

女性の平均寿命（圏域）

年 年齢	平成 7 年	平成 12 年	平成 17 年	平成 22 年	平成 27 年	平成 27-平成 7 (単位：ポイント)
青 森 市	82.1 年	83.0 年	84.5 年	85.2 年	85.7 年	3.6
平 内 町	82.8 年	83.2 年	84.1 年	84.9 年	85.4 年	2.6
今 別 町	82.0 年	82.8 年	84.7 年	85.9 年	85.8 年	3.8
外ヶ浜町	81.9 年	83.0 年	84.7 年	85.4 年	85.8 年	3.9
蓬 田 村	82.1 年	82.9 年	84.7 年	84.8 年	85.2 年	3.1
圏 域	82.2 年	83.0 年	84.5 年	85.2 年	85.6 年	3.4
青 森 県	82.5 年	83.7 年	84.8 年	85.3 年	86.0 年	3.5

出典：市町村別生命表

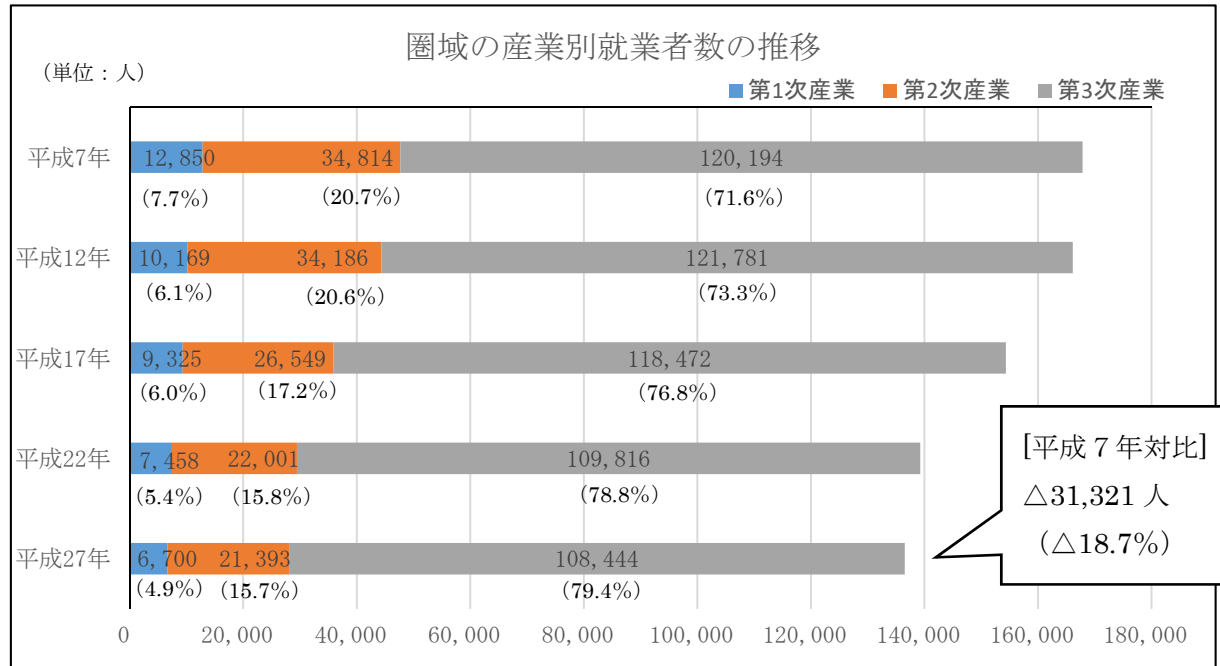
4 産業

① 産業別就業者数

[ポイント]

○産業別就業者数は、平成27年（2015年）136,537人で、平成7年（1995年）と対比して31,321人、18.7%減少している。

○産業毎に就業者数は減少しているが、産業別割合については、1次、2次産業で減少し、3次産業で増加している。



第1次産業就業者数及び就業割合の推移

(単位：人)

年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	平成27-平成7 (単位：ポイント)
市町村	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	平成27-平成7 (単位：ポイント)
	就業割合	就業割合	就業割合	就業割合	就業割合	
青森市	7,848 5.2%	6,260 4.1%	5,724 4.0%	4,382 3.3%	3,956 3.0%	△ 2.2
平内町	2,440 29.7%	2,055 27.4%	1,906 27.5%	1,693 27.6%	1,591 27.7%	△ 2.0
今別町	586 26.2%	315 18.0%	306 19.7%	236 18.4%	145 13.4%	△ 12.8
外ヶ浜町	1,327 28.5%	991 24.1%	852 23.7%	678 22.9%	599 23.1%	△ 5.4
蓬田村	649 32.4%	548 30.3%	537 32.6%	469 29.1%	409 29.0%	△ 3.4
圏域	12,850 7.6%	10,169 6.0%	9,325 5.9%	7,458 5.2%	6,700 4.7%	△ 2.9

注) 下段は総就業者に占める第1次産業就業者の割合

第2次産業就業者数及び就業割合の推移

(単位：人)

年 市町村	平成 7 年	平成 12 年	平成 17 年	平成 22 年	平成 27 年	平成 27-平成 7 (単位：ポイント)
	青 森 市	29,588 19.6%	29,893 19.5%	23,147 16.2%	19,341 14.6%	
平 内 町	2,341 28.5%	1,843 24.6%	1,570 22.7%	1,277 20.8%	1,174 20.4%	△ 8.1
今 別 町	793 35.5%	649 37.1%	503 32.3%	358 27.9%	322 29.8%	△ 5.7
外ヶ浜町	1,440 30.9%	1,243 30.2%	936 26.0%	602 20.3%	533 20.5%	△ 10.4
蓬 田 村	652 32.6%	558 30.8%	393 23.9%	423 26.2%	314 22.3%	△ 10.3
圏 域	34,814 20.7%	34,186 20.3%	26,549 16.9%	22,001 15.2%	21,393 15.1%	△ 5.6

注) 下段は総就業者に占める第2次産業就業者の割合

第3次産業就業者数及び就業割合の推移

(単位：人)

年 市町村	平成 7 年	平成 12 年	平成 17 年	平成 22 年	平成 27 年	平成 27-平成 7 (単位：ポイント)
	青 森 市	113,323 74.9%	114,829 75.1%	111,754 78.2%	103,571 78.2%	
平 内 町	3,435 41.8%	3,589 47.9%	3,455 49.8%	3,154 51.4%	2,931 51.0%	9.2
今 別 町	854 38.2%	783 44.7%	744 47.8%	690 53.7%	609 56.3%	18.1
外ヶ浜町	1,884 40.4%	1,877 45.6%	1,802 50.1%	1,684 56.8%	1,455 56.0%	15.6
蓬 田 村	698 34.9%	703 38.9%	717 43.5%	717 44.5%	686 48.6%	13.7
圏 域	120,194 71.4%	121,781 72.4%	118,472 75.6%	109,816 76.1%	108,444 76.5%	5.1

注) 下段は総就業者に占める第3次産業就業者の割合

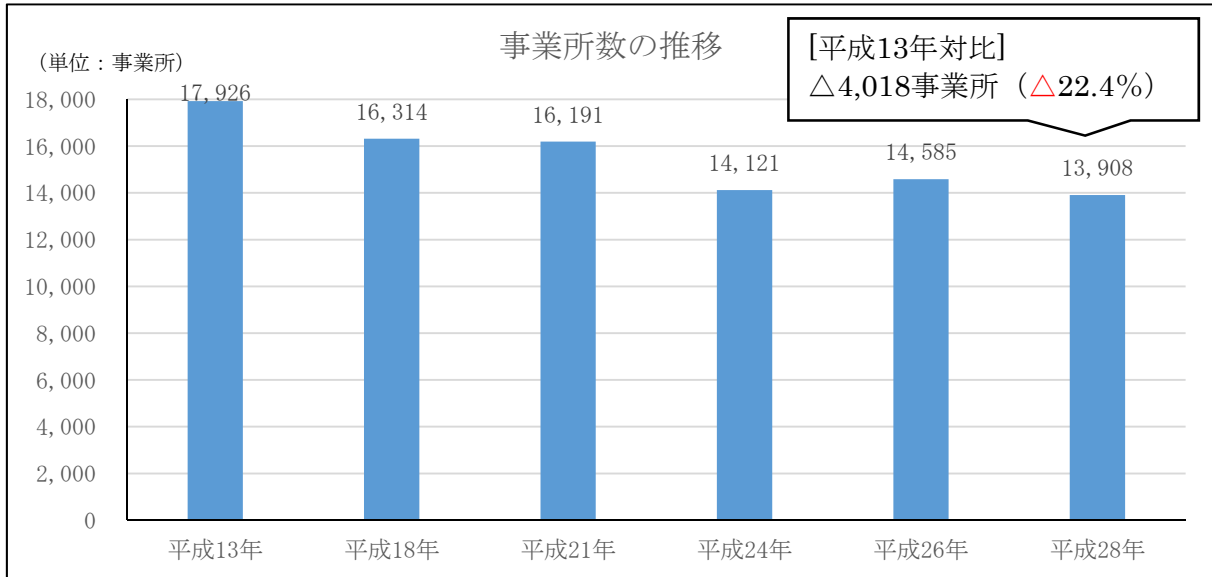
出典：国勢調査

② 事業所数・従業者数

[ポイント]

○事業所数は、平成28年(2016年)13,908事業所で、平成13年(2001年)と対比して4,018事業所、22.4%減少している。

○従業者数は、平成28年(2016年)124,774人で、平成13年(2001年)と対比して29,968人、19.4%減少している。



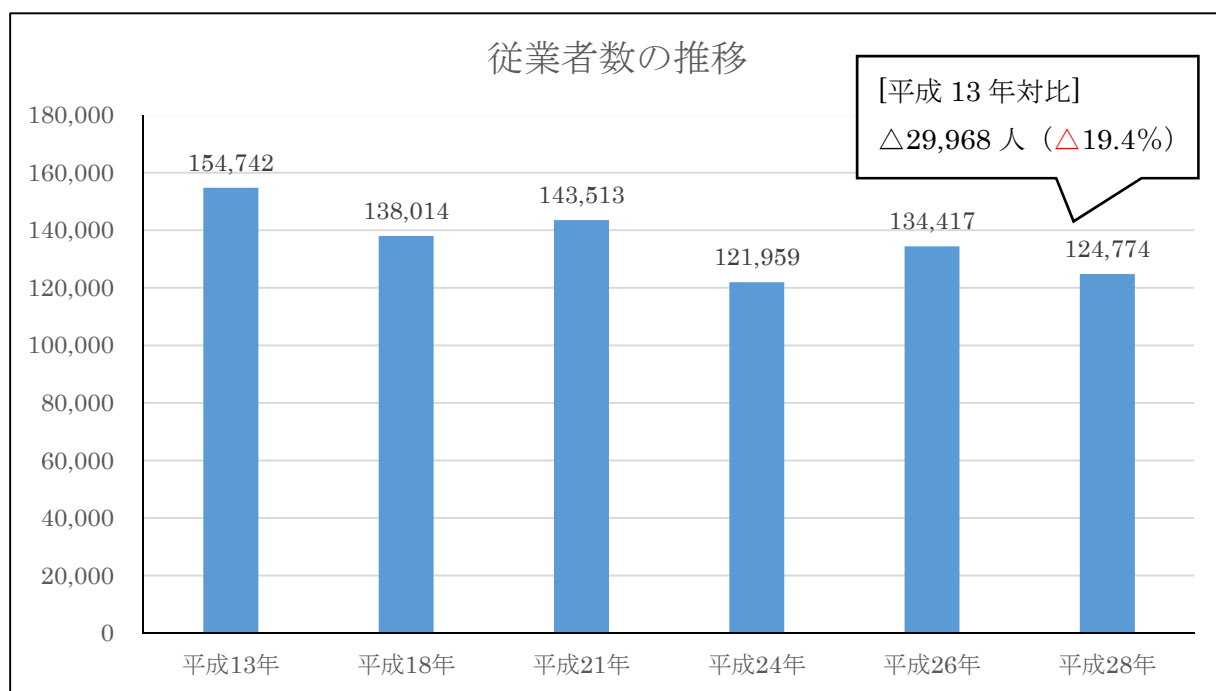
事業所数の推移

(単位：事業所)

市町村	年						圏域内構成比 (平成28年)
	平成13年	平成18年	平成21年	平成24年	平成26年	平成28年	
青森市	16,491	14,972	14,974	13,108	13,535	12,962	93.2%
	—	△9.2%	0.0%	△12.5%	3.3%	△4.2%	
平内町	604	586	526	435	446	411	3.0%
	—	△3.0%	△10.2%	△17.3%	2.5%	△7.8%	
今別町	247	205	201	163	166	144	1.0%
	—	△17.0%	△2.0%	△18.9%	1.8%	△13.3%	
外ヶ浜町	468	435	388	323	347	309	2.2%
	—	△7.1%	△10.8%	△16.8%	7.4%	△11.0%	
蓬田村	116	116	102	92	91	82	0.6%
	—	0.0%	△12.1%	△9.8%	△1.1%	△9.9%	
圏域	17,926	16,314	16,191	14,121	14,585	13,908	—
	—	△9.0%	△0.8%	△12.8%	3.3%	△4.6%	

注) 下段は対前期増加率

注) 公務を除く



従業者数の推移

(単位: 人)

年 市町村	平成13年	平成18年	平成21年	平成24年	平成26年	平成28年	圏域内構成比 (平成28年)
	青森市	145,819	130,334 △10.6%	136,027 4.4%	115,935 △14.8%	127,886 10.3%	
平内町	4,100	3,668 △10.5%	3,703 1.0%	2,686 △27.5%	3,064 14.1%	2,874 △6.2%	2.3%
今別町	1,285	839 △34.7%	793 △5.5%	702 △11.5%	695 △1.0%	630 △9.4%	0.5%
外ヶ浜町	2,763	2,402 △13.1%	2,206 △8.2%	1,828 △17.1%	2,002 9.5%	1,685 △15.8%	1.4%
蓬田村	775	771 △0.5%	784 1.7%	808 3.1%	770 △4.7%	700 △9.1%	0.6%
圏域	154,742	138,014 △10.8%	143,513 4.0%	121,959 △15.0%	134,417 10.2%	124,774 △7.2%	-

注) 下段は対前期増加率

注) 公務を除く

注) 男女別の不詳を含む

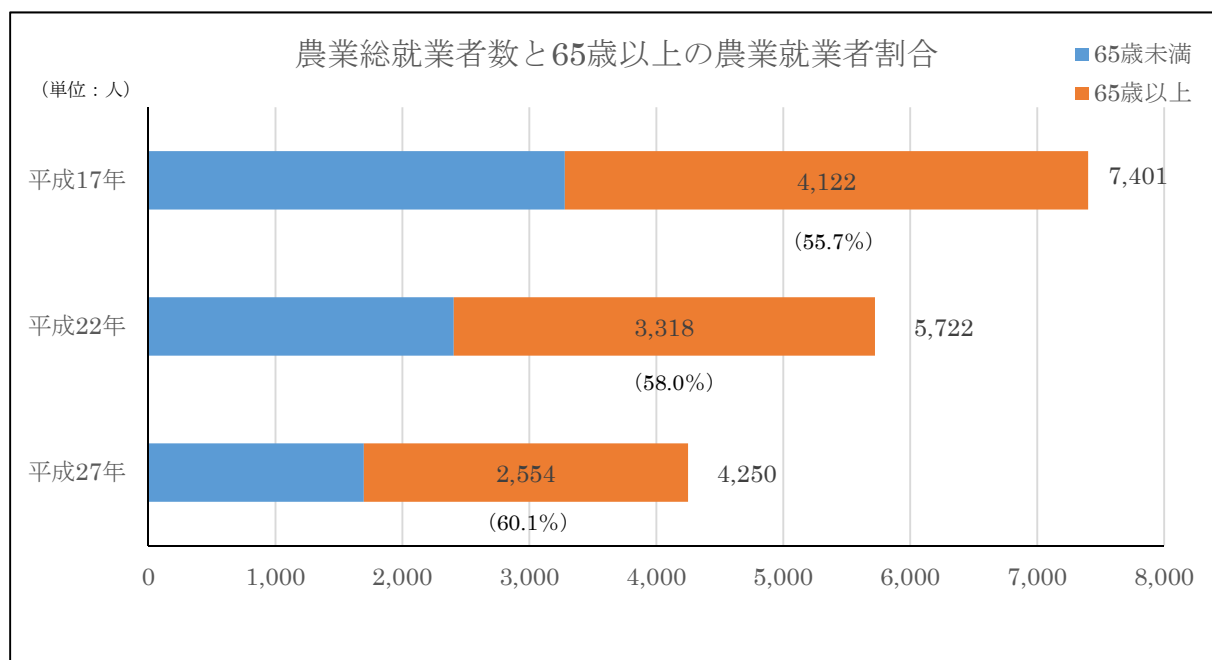
出典: 事業所統計調査 (平成13年~平成18年)、経済センサス (平成21年~28年)

③ 農業就業者及び高齢化の状況

[ポイント]

○農業就業者数は、平成27年（2015年）4,250人で、平成17年（2005年）と対比して3,151人減少している。

○農業就業者数の内、65歳以上の割合は、平成27年（2015年）60.1%で、平成17年（2005年）と対比して4.4%増加している。



販売農家における65歳以上の農業就業者数とその割合（平成17年～平成27年）

（単位：人）

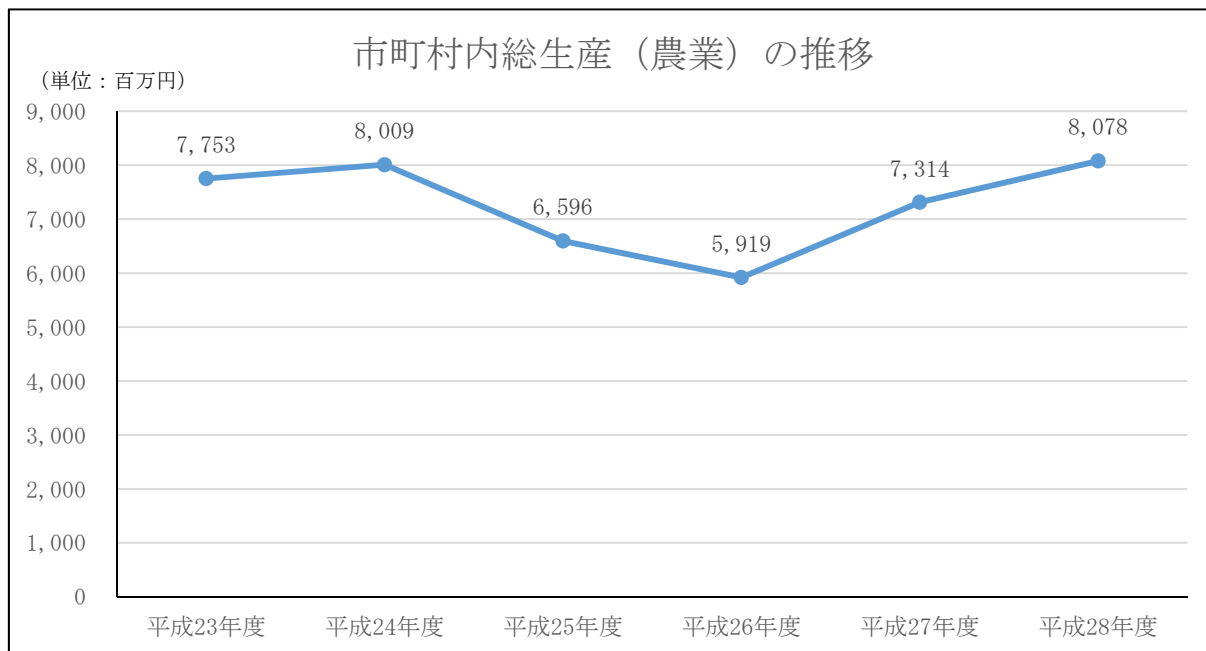
区分	総就業者			65歳以上就業者			65歳以上就業者の割合		
	平成17年	平成22年	平成27年	平成17年	平成22年	平成27年	平成17年	平成22年	平成27年
青森市	5,850	4,679	3,502	3,210	2,685	2,076	54.9%	57.4%	59.3%
平内町	618	413	294	393	266	190	63.6%	64.4%	64.6%
今別町	213	140	90	125	89	60	58.7%	63.6%	66.7%
外ヶ浜町	272	122	86	171	72	51	62.9%	59.0%	59.3%
蓬田村	448	368	278	223	206	177	49.8%	56.0%	63.7%
圏域	7,401	5,722	4,250	4,122	3,318	2,554	55.7%	58.0%	60.1%

出典：農林業センサス

④ 市町村内総生産(農業)

[ポイント]

○市町村内総生産(農業)は、平成25年度、平成26年度と減少したものの、平成27年度以降は増加している。



市町村内総生産(農業)の推移

(単位: 百万円)

年 市町村	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	圏域内構成比 (平成28 0b年度)
青森市	5,786	5,926	4,897	4,369	5,359	5,921	73.3%
	-	2.4%	△17.4%	△10.8%	22.9%	10.5%	
平内町	459	506	383	313	400	430	5.3%
	-	10.2%	△24.3%	△18.3%	27.8%	7.5%	
今別町	151	147	108	85	97	126	1.6%
	-	△2.6%	△26.5%	△21.3%	14.1%	29.9%	
外ヶ浜町	145	143	95	67	70	80	1.0%
	-	△1.4%	△33.6%	△29.5%	4.5%	14.3%	
蓬田村	1,212	1,287	1,113	1,085	1,388	1,521	18.8%
	-	6.2%	△13.5%	△2.5%	27.8%	9.6%	
圏域	7,753	8,009	6,596	5,919	7,314	8,078	-
	-	3.3%	△17.6%	△10.3%	23.7%	10.4%	

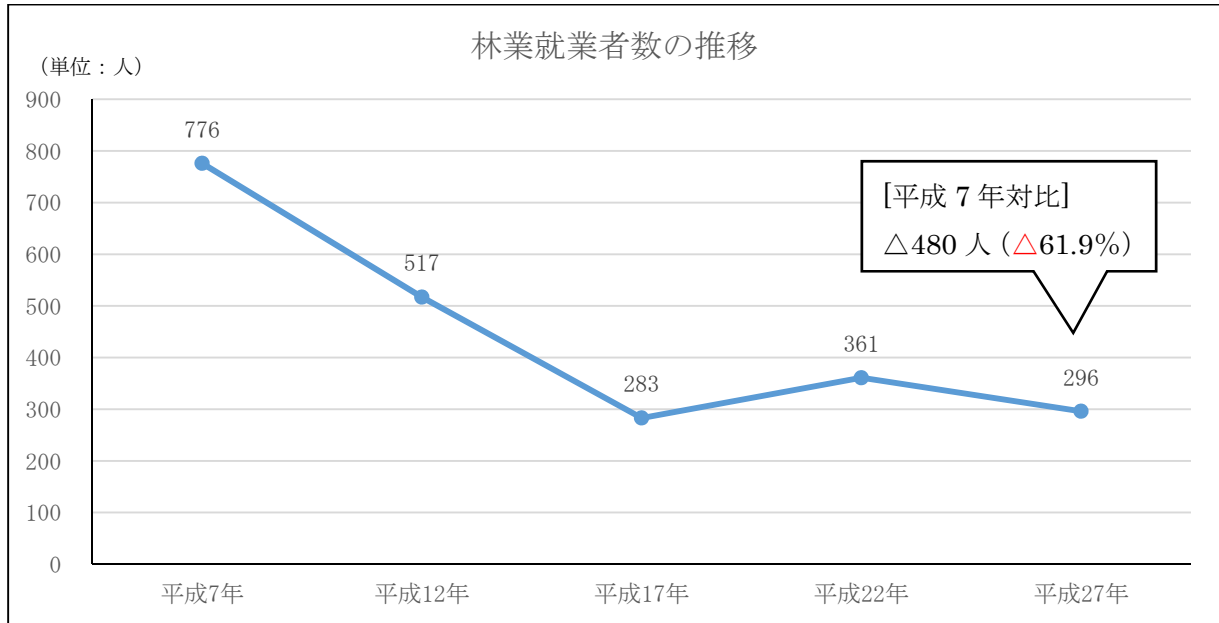
注) 下段は対前期増加率

出典: 平成28年度市町村経済計算

⑤ 林業就業者数

[ポイント]

○林業就業者数は、平成 27 年（2015 年）296 人で、平成 7 年（1995 年）と対比して 480 人、61.9%減少している。



林業就業者数の推移

(単位：人)

年 市町村	平成 7 年	平成 12 年	平成 17 年	平成 22 年	平成 27 年	圏域内構成比 (平成 27 年)
青森市	491	307	177	223	198	66.9%
	—	△37.5%	△42.3%	26.0%	△11.2%	
平内町	74	90	43	74	46	15.5%
	—	21.6%	△52.2%	72.1%	△37.8%	
今別町	99	68	25	23	12	4.1%
	—	△31.3%	△63.2%	△8.0%	△47.8%	
外ヶ浜町	98	46	29	37	34	11.5%
	—	△53.1%	△37.0%	27.6%	△8.1%	
蓬田村	14	6	9	4	6	2.0%
	—	△57.1%	50.0%	△55.6%	50.0%	
圏域	776	517	283	361	296	—
	—	△33.4%	△45.3%	27.6%	△18.0%	

注) 下段は対前期増加率

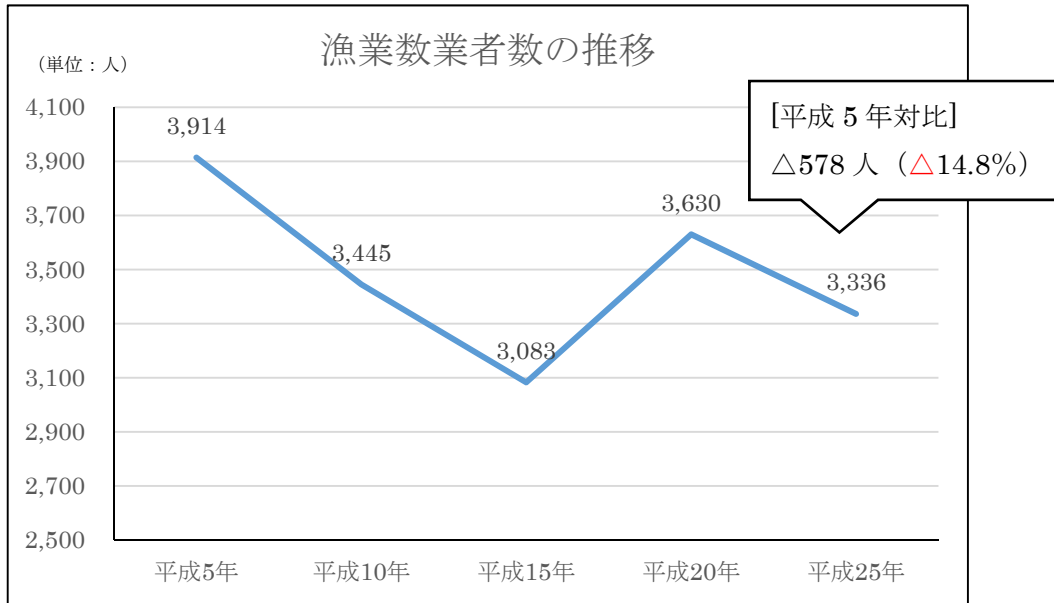
出典：国勢調査（平成 7 年、平成 22 年、平成 27 年）

平成 22 年国勢調査産業等基本集計調査（平成 12 年～平成 17 年）

⑥ 漁業就業者数

[ポイント]

○漁業就業者数は、平成25年(2013年)3,336人で、平成5年(1993年)と対比して578人、14.8%減少している。



漁業就業者数の推移

(単位：人)

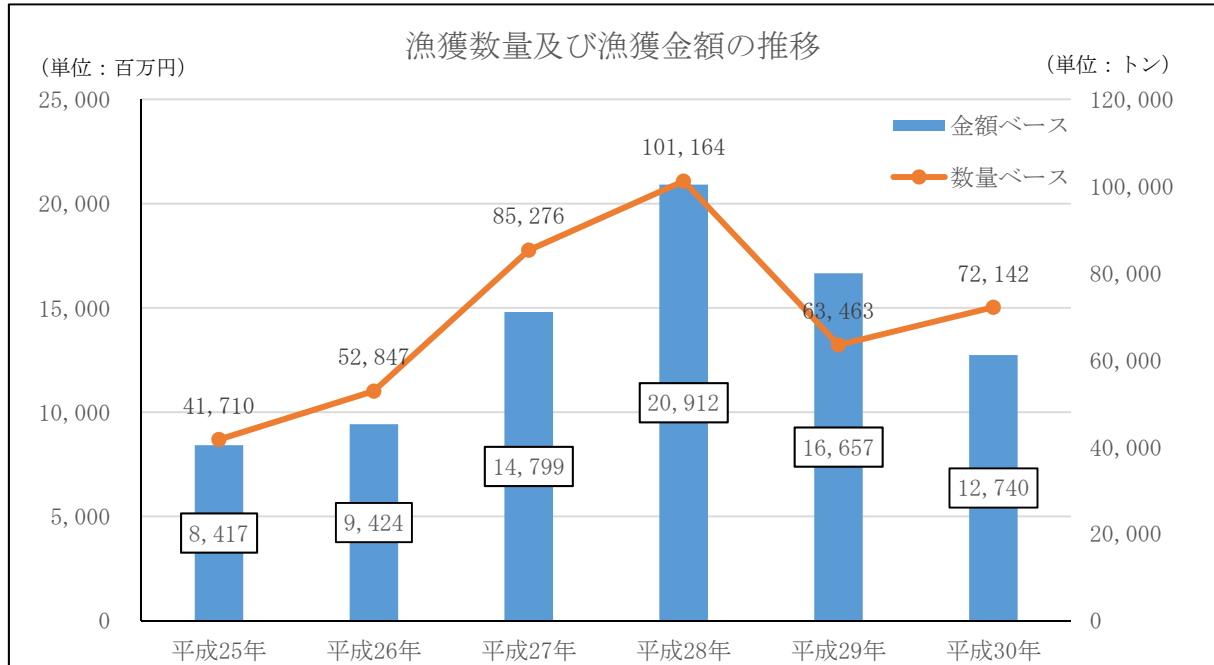
区分	平成5年	平成10年	平成15年	平成20年	平成25年	圏域内構成比 (平成25年)
青森市	734	593	488	721	722	21.6%
	—	△19.2%	△17.7%	47.7%	0.1%	
平内町	1,805	1,635	1,532	1,606	1,562	46.8%
	—	△9.4%	△6.3%	4.8%	△2.7%	
今別町	330	316	249	224	145	4.3%
	—	△4.2%	△21.2%	△10.0%	△35.3%	
外ヶ浜町	863	734	646	768	630	18.9%
	—	△14.9%	△12.0%	18.9%	△18.0%	
蓬田村	182	167	168	311	277	8.3%
	—	△7.2%	0.6%	85.1%	△10.9%	
圏域	3,914	3,445	3,083	3,630	3,336	—
	—	△12.0%	△10.5%	17.7%	△8.1%	

出典：漁業センサス

⑦ 漁獲数量及び漁獲金額

[ポイント]

○漁獲数量及び漁獲金額ともに平成 26 年から平成 28 年までは増加したものの、平成 29 年はともに減少、平成 30 年は漁獲数量のみ増加した。



漁獲数量の推移

(単位: トン)

年 市町村	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	圏域内構成比 (平成 30 年)
	青森市	5,735 —	10,335 80.2%	17,466 69.0%	19,447 11.3%	11,443 △41.2%	
平内町	24,882 —	29,829 19.9%	50,131 68.1%	61,445 22.6%	39,366 △35.9%	40,263 2.3%	55.8%
今別町	153 —	179 17.0%	190 6.1%	140 △26.3%	118 △15.7%	119 0.8%	0.2%
外ヶ浜町	7,974 —	8,660 8.6%	11,941 37.9%	14,865 24.5%	10,024 △32.6%	10,876 8.5%	15.1%
蓬田村	2,966 —	3,844 29.6%	5,548 44.3%	5,267 △5.1%	2,512 △52.3%	5,378 114.1%	7.5%
圏域	41,710 —	52,847 26.7%	85,276 61.4%	101,164 18.6%	63,463 △37.3%	72,142 13.7%	—

注) 下段は対前年増加率

漁獲金額の推移

(単位：百万円)

年 市町村	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	圏域内構成比 (平成 30 年)
	青 森 市	1,079 —	1,498 38.8%	2,433 62.4%	3,359 38.1%	2,772 △17.5%	
平 内 町	5,021 —	5,303 5.6%	8,990 69.5%	13,243 47.3%	10,293 △22.3%	7,014 △31.9%	55.1%
今 別 町	86 —	90 4.7%	117 30.0%	84 △28.2%	88 4.8%	98 11.4%	0.8%
外ヶ浜町	1,807 —	1,928 6.7%	2,483 28.8%	3,330 34.1%	2,877 △13.6%	2,380 △17.3%	18.7%
蓬 田 村	424 —	605 42.7%	776 28.3%	896 15.5%	627 △30.0%	795 26.8%	6.2%
圏 域	8,417 —	9,424 12.0%	14,799 57.0%	20,912 41.3%	16,657 △20.3%	12,740 △23.5%	—

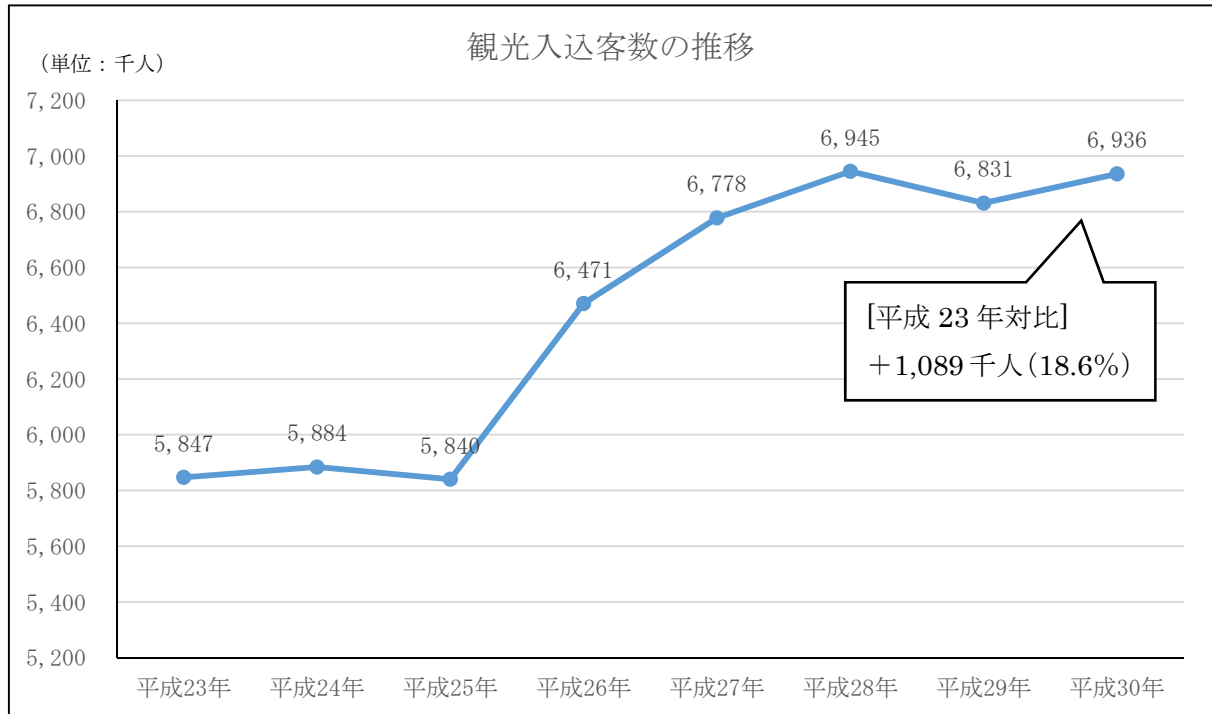
注) 下段は対前年増加率

出典：青森県海面漁業に関する調査

⑧ 観光入込客数

[ポイント]

○観光入込客数は、平成30年(2018年)6,936千人で、平成23年(2011年)と対比して1,089千人、18.6%増加している。



観光入込客数の推移

(単位：千人)

年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
市町村								
青森市	5,020	4,964	4,949	5,769	5,939	6,013	6,040	6,190
	-	△1.1%	△0.3%	16.6%	2.9%	1.2%	0.4%	2.5%
平内町	82	177	186	179	176	173	174	141
	-	115.9%	5.1%	△3.8%	△1.7%	△1.7%	0.6%	△19.0%
今別町	44	73	50	39	137	246	187	171
	-	65.9%	△31.5%	△22.0%	251.3%	79.6%	△24.0%	△8.6%
外ヶ浜町	468	470	463	293	323	313	173	183
	-	0.4%	△1.5%	△36.7%	10.2%	△3.1%	△44.7%	5.8%
蓬田村	233	201	192	191	204	201	257	251
	-	△13.7%	△4.5%	△0.5%	6.8%	△1.5%	27.9%	△2.3%
圏域	5,847	5,884	5,840	6,471	6,778	6,945	6,831	6,936
	-	0.6%	△0.7%	10.8%	4.7%	2.5%	△2.6%	1.5%

注) 下段は対前年増加率

出典：青森県観光入込客統計

5 都市機能の集積状況

① 病院

[ポイント]

○病院は、青森市に約9割が集積している。

※病院：患者20人以上の入院施設を有するもの〔医療法第1条の5第1項〕

(単位：施設)

区分	青森市	平内町	今別町	外ヶ浜町	蓬田村	圏域
病院数	20	1	0	1	0	22

出典：平成29年度青森県保健統計年報

② 自治体病院・拠点病院等の状況

[ポイント]

○自治体病院は、青森県が2施設、青森市が2施設、平内町が1施設、外ヶ浜町が1施設となっている。

○拠点病院等は、青森県が1施設、青森市が1施設、外ヶ浜町が1施設となっている。

指定状況 病院名	がん診療 連携拠点 病院※1	救急救命 センター	災害拠点 病院 ※2	周産期母 子医療セ ンター※ 3	へき地医 療拠点病 院	臨床研修 病院	在宅療養 支援病院
青森県立 中央病院	◎ 県拠点	○	◎ 基幹	◎ 総合		○	
青森県立 つくしが丘病院							
青森市民病院	△ 推進		○	△		○	
青森市立 浪岡病院							○
平内町国保 平内中央病院							○
外ヶ浜町国保 外ヶ浜中央病院					○		

出典：青森県保健医療計画（平成30年4月策定）

地域医療情報システム（日本医師会）（令和元年10月現在）

※1 ◎県拠点：各拠点病院（県内5箇所）の連携の中心となる病院として、国が指定した都道府県がん診療連携拠点病院

△推進：連携拠点病院に準じる機能を有する病院として、県が指定したがん診療連携推進病院

※2 ◎基幹：県下全域の災害拠点病院の機能を強化するための訓練・研究機能をもった病院として、県が指定した基幹災害拠点病院

○：災害時における医療救護活動の拠点となる病院として、県が指定した災害拠点病院

※3 ◎総合：母体・胎児集中治療管理室などを備えた母児のリスクの高い妊娠に対応できる施設として、県が指定する総合周産期母子医療センター

△：産科及び小児科の病床と常勤医師を有する病院で、地域周産期母子医療センターに準じた機能、設備等を備え、周産期医療を提供する施設

③ 福祉施設

[ポイント]

○福祉施設は、青森市に集積している。

福祉施設立地状況

(単位：施設)

区分		青森市	平内町	今別町	外ヶ浜町	蓬田村	圏域
児童福祉 関係	保育所等	89	6	1	1	1	98
	児童館	17	1	0	0	0	18
	計	106	7	1	1	1	116
障がい者 福祉関係	障がい者支援施設	13	2	0	1	0	16
	地域活動支援センター	9	1	1	1	0	12
	計	22	3	1	2	0	28
高齢者 福祉関係	養護老人ホーム	2	0	0	0	0	2
	特別養護老人ホーム	18	2	1	4	1	26
	軽費老人ホーム (ケアハウス)	6	1	0	0	0	7
	地域包括支援センター	11	1	1	1	1	15
	生活支援ハウス (高齢者生活福祉センター)	0	0	0	2	0	2
	老人福祉センター	2	0	0	0	0	2
	老人憩の家	11	1	0	1	0	13
	計	50	5	2	8	2	67

出典：青森県健康福祉関係施設名簿（平成31年4月1日現在）

④ 文化・スポーツ施設

[ポイント]

○文化・スポーツ施設は、青森市に集積している。

※県、市町村の公共施設

文化・スポーツ施設の立地状況

区分	青森市	平内町	今別町	外ヶ浜町	蓬田村	圏域
文化施設	19	2	0	3	1	25
スポーツ施設	35	9	1	5	2	52

出典：各市町村調べ（平成31年4月現在）

⑤ 公立図書館・主な図書室

[ポイント]

- 図書館は4館ある。
- 青森市民図書館が最も利用されている。

公立図書館・主な図書室の利用状況

施設数	蔵書冊数	貸出数	出典等
青森県立図書館	937,762	211,969	「青森県の図書館 平成30年度版」 平成30年3月末時点
青森市民図書館	1,010,195	1,034,499	
平内町立図書館	66,528	7,564	
外ヶ浜町中央公民図書館	7,729	428	外ヶ浜町調べ 平成31年3月末時点
ふれあい文庫（今別町）	約6,000	2,115	今別町調べ 平成31年3月末時点
ふるさと総合センター（蓬田村）	7,146	1,482	蓬田村調べ 平成31年3月末時点

出典：各市町村調べ

⑥ 大学、大学院、短期大学及び学生数

[ポイント]

○青森市内に大学4校、大学院3校、短期大学2校が立地している。

大学、大学院、短期大学と学生数

分類	名称	学部・学科名		学生数(人)計		
大学	公立	青森県立保健大学	健康科学部	看護学科	446	936
				理学療法学科	129	
				社会福祉学科	223	
				栄養学科	138	
	公立	青森公立大学	経営経済学部	経営学科	558	1,301
				経済学科	567	
				地域みらい学科	176	
	私立	青森大学	総合経営学部	経営学科	447	1,189
			社会学部	社会学科	288	
			ソフトウェア情報学部	ソフトウェア情報学科	154	
薬学部			薬学科	300		
私立		青森中央学院大学	経営法学部	経営法学科	729	1,094
			看護学部	看護学科	365	
大学院	公立	青森県立保健大学	健康科学研究科 (博士前期課程)	健康科学専攻	32	55
			健康科学研究科 (博士後期課程)	健康科学専攻	23	
	公立	青森公立大学	経営経済学研究科 (博士前期課程)	経営経済学専攻	5	6
			経営経済学研究科 (博士後期課程)	経営経済学専攻	1	
	私立	青森中央学院大学	地域マネジメント研究科	地域マネジメント研究科	20	20
	短期大学	私立	青森明の星短期大学	子ども福祉未来学科		222
青森中央短期大学			食物栄養学科		147	294
			幼児保育学科		146	
			看護学科		1	
			専攻科	福祉専攻	8	
計					4,923	

出典：平成30年学校基本調査（文部科学省）

備考：学生数の合計は正規の学部学科生のみである（聴講生等は含まない）

⑦ 専修学校及び学生数

[ポイント]

○青森市内に専修学校8校が立地している。

専修学校と学生数

分類	名称	学科名	学生数 (人) 計	
市立	青森市立高等看護学院	看護	114	114
学校法人	青森中央文化専門学校	トータルファッション	17	17
	青森中央経理専門学校	経理情報	46	46
	東奥保育・福祉専門学院	保育	74	74
		介護福祉	—	
準学校法人	青森歯科医療専門学校	歯科衛生士	105	148
		歯科技工士	43	
	青森県ビューティ&メディカル専門学校	理容	3	76
		美容	56	
		トータルビューティ	17	
個人	青森編物専門学校	本・師範・高等師範	—	—
	青森ビジネス専門学校	会計ビジネス	11	23
		情報ビジネス	—	
		流通ビジネス	—	
		医療ビジネス	7	
		総合ビジネス	2	
		公務員ビジネス	3	
計			509	

出典：平成30年学校基本調査（文部科学省）

※学校法人〔私立学校法第3条に規定する法人〕

準学校法人〔私立学校法第64条第4項に規定する法人〕

⑧ 大規模小売店舗

[ポイント]

○大規模小売店舗は、青森市に多数出店している。

※大規模小売店舗とは、大規模小売店舗立地法（面積 1,000 m²超）、または大規模小売店舗における小売業の事業活動の調整に関する法律（面積 500 m²超）に定めるもの

区分	青森市	平内町	今別町	外ヶ浜町	蓬田村	圏 域
小売店舗数	2,093	108	35	95	17	2,348
うち大規模小売店舗数	112	1	0	0	0	113

出典：平成 28 年度経済センサス（総務省）

青森県内の大規模小売店舗一覧（平成 28 年）

⑨ 研究機関・産業支援機関等

[ポイント]

○青森市内に県、大学などの研究機関・産業支援機関等が集積している。

○平内町内に地方独立行政法人の 2 研究機関が立地している。

※下記の研究機関・産業支援機関等は設置者が、地方公共団体、地方公共団体が出資している団体、大学のいずれかに該当するもの

機関・施設名称	立地市町村
青森市水産振興センター	青森市
青森市農業振興センター	青森市
地方独立行政法人青森県産業技術センター 工業総合研究所	青森市
地方独立行政法人青森県産業技術センター 林業研究所	平内町
地方独立行政法人青森県産業技術センター 水産総合研究所	平内町
青森県立保健大学地域連携・国際センター	青森市
青森公立大学地域連携センター	青森市
青森大学地域貢献センター	青森市
青森中央学院大学地域マネジメント研究所	青森市
東北大学大学院生命科学研究科附属浅虫海洋生物学教育研究センター	青森市
弘前大学地域戦略研究所	青森市
公益財団法人 21 あおもり産業総合支援センター	青森市

出典：青森県産業立地ガイド、青森市調べ（平成 31 年 4 月現在）

⑩ 鉄道

[ポイント]

○東日本旅客鉄道株式会社（東北新幹線、奥羽本線、津軽線）、北海道旅客鉄道株式会社（北海道新幹線）及び青い森鉄道が運行している。

圏域内の鉄道（JR 東日本・JR 北海道）の1日平均乗車人員（平成30年度）

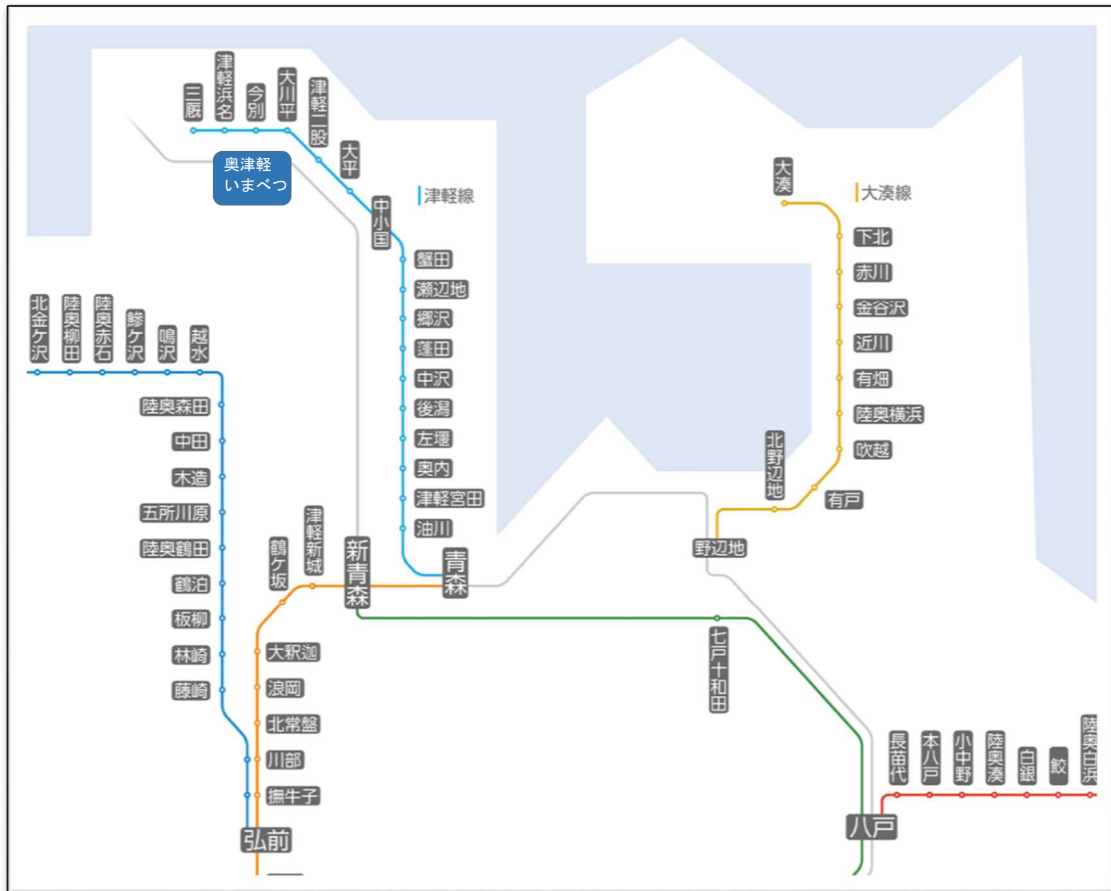
（単位：人）

運行会社・駅名		定期外	定期	合計	路線名
東日本旅客鉄道株式会社	青森	2,564	2,832	5,397	奥羽本線、津軽線
	新青森	3,850	368	4,219	東北新幹線
	新青森	3,052	881	3,933	奥羽本線
	津軽新城	87	278	365	
	鶴ヶ坂	-	-	-	
	大釈迦	-	-	-	
	浪岡	228	714	942	
	油川	82	329	412	津軽線
	津軽宮田	-	-	-	
	奥内	-	-	-	
	左堰	-	-	-	
	後潟	-	-	-	
	中沢	-	-	-	
	蓬田	-	-	-	
	郷沢	-	-	-	
	瀬辺地	-	-	-	
	蟹田	56	93	150	
	中小国	-	-	-	
	大平	-	-	-	
	津軽二股	-	-	-	
大川平	-	-	-		
今別	-	-	-		
津軽浜名	-	-	-		
三厩	11	13	25		
北海道旅客鉄道株式会社	奥津軽いまべつ	-	-	282	北海道新幹線

出典：東日本旅客鉄道株式会社（HP）及び北海道旅客鉄道株式会社（HP）

備考：「-」は非公表

旅客鉄道株式会社の路線図



圏域内の鉄道（青い森鉄道株式会社）の1日平均乗降人員（平成29年度）

（単位：人）

運行会社・駅名		1日平均乗降人員		
		定期外	定期	合計
青い森鉄道株式会社	青森	2,321	2,449	4,770
	筒井	377	1,115	1,492
	東青森	517	797	1,314
	小柳	373	690	1,063
	矢田前	235	1,035	1,270
	野内	134	929	1,063
	浅虫温泉	457	225	682
	西平内	29	108	137
	小湊	243	625	868
	清水川	30	140	170
	狩場沢	10	35	45

出典：青い森鉄道株式会社

青い森鉄道の路線図



⑪ 空港

[ポイント]

- 青森空港があり、4つの国内定期路線と2つの国外定期路線が運航されている。
- 利用者は増加傾向にある。

青森空港定期路線利用実績

(単位：人)

国内	利用者数			就航年	航空会社
	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度		
青森～東京	575,137	589,227	587,952	昭和 40 年	JAL
青森～札幌	128,006	151,578	160,542	昭和 44 年 平成 26 年	JAL ANA
青森～伊丹	214,191	231,643	256,097	昭和 51 年 平成 26 年	JAL ANA
青森～名古屋	111,842	118,015	118,825	平成 23 年	FDA
計	1,029,176	1,090,463	1,123,416	-	-

国外	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	就航年	航空会社
青森～ソウル	32,867	42,036	41,569	平成 7 年	大韓航空
青森～天津	-	27,928	31,285	平成 29 年	奥凱航空
青森～台北 (桃園)	-	-	-	平成 31 年	エバー航空
計	32,867	69,964	72,854	-	-

出典：青森空港調べ

⑫ バス

[ポイント]

- 各市町村には、路線バス、コミュニティバスがある。

各市町村の主なバスの利用状況

バスの名称	利用者数	備考
青森市営バス	7,381,682 人	平成 30 年度実績
青森市民バス	268,152 人	
平内町民バス	80,354 人	
今別町巡回バス	3,226 人	
外ヶ浜町営バス	55,614 人	
蓬田村コミュニティバス	12,789 人	

出典：各市町村調べ

⑬ 高速道路

[ポイント]

○青森市内に4つのインターチェンジが設けられている。

路線	インターチェンジ名
東北自動車道	青森 I C、浪岡 I C
青森道	青森中央 I C、青森東 I C

出典：青森市調べ（平成 31 年 4 月現在）

⑭ フェリー

[ポイント]

○圏域外への3つの航路が設けられている。

フェリーの運航区間及び旅客数

(単位：人)

航路	運行会社	平成 28 年度	平成 29 年度
青森～函館	津軽海峡フェリー(株) 青函フェリー(株)	576, 147	634, 401
青森～佐井	シィライン(株)	5, 638	7, 552
蟹田～脇野沢	むつ湾フェリー(株)	29, 812	26, 655

出典：各運行会社調べ

⑮ 自主防災組織

[ポイント]

○自主防災組織活動カバー率は、平成31年度において青森市、平内町、蓬田村で50%未満の状況になっている。

自主防災組織活動カバー率

年 市町村	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	平成31-27 (単位:ポイント)
青森市	42.4%	43.3%	45.8%	48.5%	49.9%	7.5
平内町	37.5%	37.1%	36.9%	36.9%	45.2%	7.7
今別町	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0
外ヶ浜町	43.7%	43.6%	43.9%	44.7%	45.5%	1.8
蓬田村	37.9%	63.1%	100.0%	100.0%	83.8%	45.9

出典：自主防災組織結成状況

※自主防災組織活動カバー率：総世帯数に対する自主防災組織がカバーしている世帯数の割合

⑯ 環境基準達成率

[ポイント]

○水質における環境基準達成率は、近年微減している。

年 観測地点	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成30-平成25 (単位:ポイント)
青森港(西)	90.0%	96.7%	100.0%	100.0%	93.3%	96.7%	6.7
青森港(東)	93.3%	100.0%	100.0%	100.0%	93.3%	90.0%	△3.3
堤川1km沖	80.5%	95.1%	100.0%	97.6%	95.1%	92.7%	12.2
計	87.9%	97.3%	100.0%	99.2%	93.9%	93.1%	5.2

出典：青森市環境政策課調べ

※環境基準：環境省が定める「人の健康の保護及び生活環境の保全の上で維持されることが望ましい基準」のこと。水素イオン濃度 (ph)、大腸菌数などを計測。

第3章 圏域の中長期的な将来像

1 圏域の将来像

本圏域は、陸奥湾に面し、八甲田連峰や中山山脈の山々に囲まれた豊かな自然や美しい景観で名高い龍飛崎や夏泊半島など風光明媚な地域であり、りんごやトマト、ホタテといった全国的な知名度を誇る農水産物の宝庫です。

また、北海道・北東北の各地に点在する縄文遺跡の17箇所中3箇所（大平山元遺跡・三内丸山遺跡・小牧野遺跡）が圏域に集中する縄文遺跡の宝庫であるとともに、世界に誇る「ねぶた祭」や江戸時代発祥の神事と伝えられる「荒馬踊り」などの伝統文化など、豊かな地域資源を有しています。

また、古くから海運のネットワークにより地域経済が発展してきた歴史があり、現在においても北海道など圏域外への3つの航路や、東北自動車道や青森道といった高規格道路網、東北新幹線などの広域交通・物流網、4つの国内定期路線と3つの国外定期路線による航空網を有する交通の要所となっています。

これらを背景に国内外からの交流人口が年々増加しており、さらには、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催や2025年に本県で開催される国民スポーツ大会により、スポーツを通じた国内外の交流の拡大も期待されます。

本圏域は、明治11年（1878年）に郡区町村編制法に基づいて設置された「東津軽郡」の区域とほぼ同一であり、道路・鉄道といった交通網の発展等に伴い、圏域内の住民生活や経済活動など、様々な面において結びつきが強まってきました。

一方、本圏域では、人口減少とともに一層の高齢化の進展に伴い、圏域内での生産・消費などの経済活動の衰退や、過疎化が進行する地域での福祉・教育など行政サービスの維持が困難となる恐れがあるなどの課題を有しています。

本圏域では、これまで農業振興、観光振興などにおいて必要に応じて、各市町村で連携して取組を行ってきましたが、このような課題を認識した上で、歴史的な背景や圏域内の結びつき、従来からの取組の経緯などを踏まえ、圏域に有する地域資源を活かしながら、圏域の住民はもちろんのこと、圏域外の住民にとっても魅力ある、将来にわたって持続可能で発展する圏域を目指していきます。

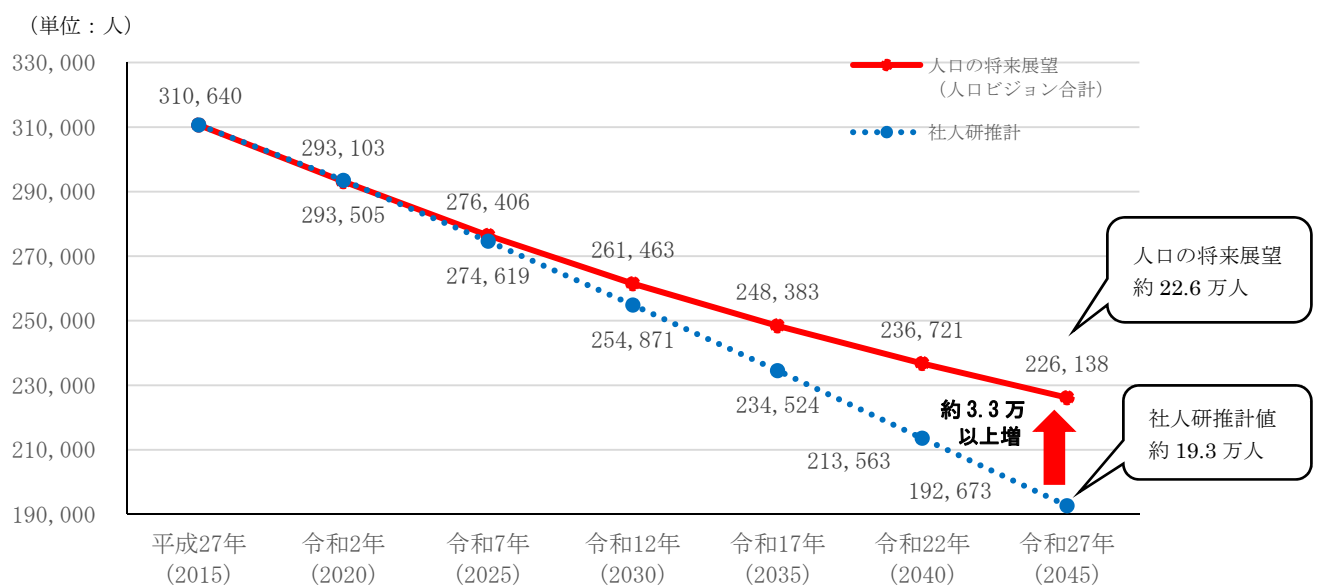
うみ・まち・ひとを絆で結ぶ青森圏域

2 人口の将来展望

国立社会保障・人口問題研究所（以下「社人研」という）の将来推計人口によれば、現状のまま人口減少が続く場合、圏域の人口は平成27年（2015年）の310,640人から令和27年（2045年）には約11万人減少すると推計されます。

こうした中、各市町村の総合計画及び総合戦略のもと、本ビジョンに掲げる概ね25年後の令和27年（2045年）の圏域が目指す将来像も相互に共有し各市町村が連携や補完を図りながら取組を進め、圏域内の全ての地域に安心して住み続けられる、住んでみたいと思える価値ある圏域づくりを実現していきます。

圏域における将来人口の推移



(単位：人)

年	平成27年 (2015)	令和2年 (2020)	令和7年 (2025)	令和12年 (2030)	令和17年 (2035)	令和22年 (2040)	令和27年 (2045)
人口の将来展望	310,640	293,103	276,406	261,463	248,383	236,721	226,138
青森市	287,648	272,350	257,690	244,588	233,130	222,938	213,608
平内町	11,142	10,020	8,993	8,071	7,270	6,548	5,925
今別町	2,756	2,368	2,084	1,834	1,614	1,420	1,264
外ヶ浜町	6,198	5,653	5,113	4,618	4,169	3,760	3,414
蓬田村	2,896	2,712	2,526	2,352	2,200	2,055	1,927
社人研推計	310,640	293,505	274,619	254,871	234,524	213,563	192,673

出典：【人口の将来展望】青森市総合戦略 2020-2024（令和2年3月）、平内町人口ビジョン（令和2年3月）、今別町まち・ひと・しごと創生総合戦略（令和2年3月）、外ヶ浜町「人口ビジョン」「総合戦略」（令和2年3月）、蓬田村人口ビジョン（令和2年3月）
 ※平成27年（2015年）については、平成27年国勢調査に基づく人口を記載

【社人研推計】日本の地域別将来推計人口（平成30年国立社会保障・人口問題研究所）

第4章 連携協約に基づき推進する具体的取組

連携協約項目		事業名	連携町村			
役割	連携施策		平内町	今別町	外ヶ浜町	蓬田村
1 圏域全体の経済成長のけん引 (16事業)	(1)産学金官民一体となった圏域の経済成長等の推進体制の整備 (1事業)	1 連携中枢都市圏ビジョン懇談会の運営	○	○	○	○
	(2)産業クラスターの形成、イノベーション実現、新規創業促進、地域の中堅企業等を核とした戦略産業の育成 (5事業)	2 起業・創業等支援拠点運営事業	○	○	○	○
		3 中小事業者ビジネスサポート事業	○	○	○	○
		4 首都圏ビジネス交流拠点運営事業	○	○	○	○
		5 企業誘致活動事業	○	○	○	○
		6 企業誘致関係機関連携事業	○	○	○	○
	(3)地域資源を活用した地域経済の裾野拡大 (8事業)	7 物産振興事業	○	○	○	○
		8 圏域の水産物の食ブランド化推進事業	○	○	○	○
		9 農業移住・新規就農サポート事業	○	○	○	○
		10 スマート農業普及対策事業	○	○	○	○
		11 農業研修事業	○	○	○	○
		12 漁業の担い手対策事業	○	○	○	○
		13 広域連携農業振興事業	○	○	○	○
	(4)戦略的な観光施策の展開 (2事業)	14 東青流域林業活性化事業	○	○	○	○
		15 むつ湾広域連携事業（産業・観光）	○	○	○	○
		16 陸奥湾沿線誘客宣伝事業	○	○	○	○

連携協約項目		事業名		連携町村				
役割	連携施策			平内町	今別町	外ヶ浜町	蓬田村	
2 高次の都市機能の集積・強化 (1事業)	(1) 高等教育・研究開発の環境整備 (1事業)	17	大学連携推進事業	○	○	○	○	
3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上 (27事業)	(1) 生活機能の強化に係る政策分野 (20事業)	①地域医療 (2事業)	18	地域医療支援病院の登録医療機関支援事業	○	○	○	○
			19	在宅医療・介護連携推進事業	○	○	○	○
		②介護 (1事業)	20	認知症高齢者対策事業	○	○	○	○
		③保健・福祉 (7事業)	21	一時預かり事業	○	○	○	○
			22	病児一時保育事業	○	○	○	○
			23	東青母子保健広域ネットワーク事業	○	○	○	○
			24	食生活改善推進員養成事業	○	○	○	○
			25	高齢者等見守り体制確保事業	○	○	○	○
			26	点訳・手話奉仕員養成事業	○	○	○	○
			27	手話通訳者養成研修事業	○	○	○	○
		④教育・文化・スポーツ (5事業)	28	教科書採択事業	○	○	○	○
			29	小学生演劇鑑賞教室事業	○	○	○	○
			30	小・中学生安全安心対策事業	○	○	○	○
			31	東青地区公民館連絡協議会事業	○	○	○	○
				32	図書館相互利用事業	○	○	○
⑤地域振興 (1事業)	33	あおもりフィールドスタディ支援事業	○	○	○	○		

連携協約項目		事業名		連携町村				
役割	連携施策			平内町	今別町	外ヶ浜町	蓬田村	
3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上 (27 事業)	(1)生活機能の強化に係る政策分野 (20 事業)	⑥災害対策 (2 事業)	34	水道事業の広域連携事業	○	○	○	○
			35	自主防災活動促進事業	○	○	○	○
		⑦環境 (2 事業)	36	むつ湾広域連携事業（環境）	○	○	○	○
			37	協働による環境教育・環境学習事業	○	○	○	○
	(2)結びつきやネットワークの強化に係る政策分野 (5 事業)	①移住促進 (2 事業)	38	Uターン就職支援事業	○	○	○	○
			39	東青地域移住・定住促進対策連携事業	○	○	○	○
		②結びつきやネットワークの強化に係る連携 (3 事業)	40	消費生活相談事業	○	○	○	○
			41	東青地域男女共同参画ネットワーク事業	○	○	○	○
			42	成年後見制度法人後見支援事業	○	○	○	○
	(3)圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野 (2 事業)	①人材の育成 (2 事業)	43	職員人事交流	○	○	○	○
			44	職員研修	○	○	○	○

1 圏域全体の経済成長のけん引

(1) 産学金官民一体となった経済戦略の策定、国の成長戦略実施のための体制整備

事業名	1	連携中枢都市圏ビジョン懇談会の運営	関係市町村	全市町村		
内容	○具体的取組の推進のため、圏域の産学官民の有識者で構成する青森圏域連携中枢都市圏ビジョン懇談会（以下「ビジョン懇談会」という）を開催して、ビジョン懇談会において有識者から意見の聴取等を行う。					
連携効果	圏域の有識者の意見を踏まえた連携中枢都市圏ビジョンの推進					
事業費見込額 (単位：千円)	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	計
	408	408	408	408	408	2,040
連携市町村の 役割分担	青森市	ビジョン懇談会を開催、各種連携事業の推進				
	連携町村	懇談会の委員推薦、懇談会への参画				
成果指標	指標		現状値（調査時点）		目標値（2024年度）	
	連携中枢都市圏 ビジョンに記載する 具体的取組数		44事業 (2020年度見込)		52事業	

(2) 産業クラスターの形成、イノベーション実現、新規創業促進、地域の中堅企業等を核とした戦略産業の育成

事業名	2	起業・創業等支援拠点運営事業	関係市町村	全市町村		
内容	○圏域の起業・創業等を促進するため、青森商工会議所と連携し、AOMORI STARTUP CENTERに設置している「あおもり地域ビジネス交流センター（あおビジ）」を拠点に、起業・創業や新たな事業展開に関する情報提供や相談対応などの支援を行う。					
連携効果	新規の事業展開及び創業の促進に伴う圏域全体の雇用の創出					
事業費見込額 (単位：千円)	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	計
	21,833	21,833	21,833	21,833	21,833	109,165
連携市町村の 役割分担	青森市	事業の企画、事務手続き、関係機関等との調整				
	連携町村	事業の広報活動、費用負担等				
成果指標	指標		現状値（調査時点）		目標値（2024年度）	
	創業件数※		21件 (2019年度見込)		32件	

※あおもり地域ビジネス交流センターの支援による圏域の年間創業件数

事業名	3	中小事業者ビジネスサポート事業	関係市町村	全市町村		
内容	○地域産業の活性化を図るため、東青ビジネスサポート協議会を設置し、産業支援機関が一体となって新たな商品づくり・新たな販売方法等の構築に取り組もうとするチャレンジ精神旺盛な事業者を支援する。					
連携効果	新規の事業展開及び創業の促進に伴う圏域全体の雇用の創出					
事業費見込額 (単位：千円)	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	計
	8,953	8,953	8,953	8,953	8,953	44,765
連携市町村の 役割分担	青森市	事業の企画、事務手続き、関係機関等との調整				
	連携町村	事業の広報活動、費用負担等				
成果指標	指標		現状値（調査時点）		目標値（2024年度）	
	相談件数※		168件 (2018年度実績)		276件	

※外部専門家による年間相談件数

事業名	4	首都圏ビジネス交流拠点運営事業	関係市町村	全市町村		
内容	○首都圏に向けて積極的にシティプロモーションを展開するため、「A o M o L i n k ~赤坂~」を拠点に、店舗内外におけるイベント機能を強化し、圏域4町村のイベントを月1回・年12回開催する。					
連携効果	地域資源の組み合わせによるPR強化					
事業費見込額 (単位：千円)	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	計
	60,544	60,544	60,544	60,544	60,544	302,720
連携市町村の 役割分担	青森市	イベント等の企画、事務手続き、関係機関等との調整				
	連携町村	イベント等への出展、広報活動、費用負担等				
成果指標	指標		現状値（調査時点）		目標値（2024年度）	
	売上額※		27,444千円 (2018年度実績)		50,500千円	

※A o M o L i n k ~赤坂~における総売上額

事業名	5	企業誘致活動事業	関係市町村	全市町村		
内容	<p>○圏域への新規企業誘致のため、首都圏や中部圏等の企業へ圏域の立地環境をPRするとともに、来場者の多い展示会等や青森県が主催する「あおり産業立地フェア」に参画する。</p> <p>○既立地企業の圏域への定着や規模拡大を促進するため、定期的に既立地企業を訪問し、企業動向の把握や企業ニーズを把握する。</p>					
連携効果	圏域への新規企業立地に向けた効果的・効率的な誘致活動					
事業費見込額 (単位：千円)	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	計
	1,235	1,235	1,235	1,235	1,235	6,175
連携市町村の 役割分担	青森市	東京ビジネスセンターの活用を含む事業実施、各種事務手続き、調整事務等				
	連携町村	パンフレット等による企業立地環境の情報提供、地元関係機関と調整、費用負担等				
成果指標	指標		現状値（調査時点）		目標値（2024年度）	
	圏域への立地企業数(累計)		3件 (2019年度見込)		16件	

事業名	6	企業誘致関係機関連携事業	関係市町村	全市町村		
内容	<p>○圏域への新規企業誘致のため、東青地域全市町村及び各商工会議所や商工会が一体となった協議会を組織し圏域の企業立地の促進に向けた活動を実施する。</p>					
連携効果	圏域への新規企業立地に向けた効果的・効率的な誘致活動					
事業費見込額 (単位：千円)	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	計
	551	551	551	551	551	2,755
連携市町村の 役割分担	青森市	事業実施、各種事務手続き、調整事務等				
	連携町村	パンフレット等による企業立地環境の情報提供、地元関係機関と調整、費用負担等				
成果指標	指標		現状値（調査時点）		目標値（2024年度）	
	圏域への立地企業数(累計)		3件 (2019年度見込)		16件	

(3) 地域資源を活用した地域経済の裾野拡大

事業名	7	物産振興事業	関係市町村	全市町村		
内容	○圏域特産品のPR及び販売促進を図るため、むつ湾フォーラムの開催に合わせ、東青地域と県内他自治体が連携した物産展等を開催する。					
連携効果	圏域特産品のPR及び販売促進					
事業費見込額 (単位：千円)	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	計
	321	321	321	321	321	1,605
連携市町村の 役割分担	青森市	物産展の開催に関する連絡及び調整				
	連携町村	物産展の開催に関する連絡及び調整				
成果指標	指標		現状値（調査時点）		目標値（2024年度）	
	出品商品数		—		20品	

事業名	8	圏域の水産物の食ブランド化推進事業	関係市町村	全市町村		
内容	○各市町村の水産物の高付加価値化・販路拡大を図るため、圏域内市町村が連携して水産物のブランド化に係るイベント等を実施する。					
連携効果	各市町村の水産物の高付加価値化及び商品の販路拡大					
事業費見込額 (単位：千円)	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	計
	—	—	—	—	—	—
連携市町村の 役割分担	青森市	事業実施、他町村との調整				
	連携町村	事業実施、他市町村との調整				
成果指標	指標		現状値（調査時点）		目標値（2024年度）	
	圏域の水産物の食ブランド化に係る事業の実施件数		—		1件以上/年度	

事業名	9	農業移住・新規就農サポート事業	関係市町村	全市町村		
内容	<p>○今後の地域の担い手となり得る新規就農者の確保・育成と定着を図るため、首都圏での移住就農相談会の開催や大学への訪問の実施など農業移住・新規就農の促進に向けた情報発信を行う。</p> <p>○新規就農者を支援するため、圏域内外からの各種支援の窓口である「あおもり就農サポートセンター」を運営する。</p>					
連携効果	圏域内の新規就農者の確保・育成					
事業費見込額 (単位：千円)	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	計
	10,007	10,007	10,007	10,007	10,007	50,035
連携市町村の 役割分担	青森市	事業の企画及び委託、事務手続き、関係機関等との調整				
	連携町村	事業の広報活動（利用促進）、費用負担等				
成果指標	指標		現状値（調査時点）		目標値（2024年度）	
	農業次世代人材投資資金（経営開始型）の新規交付対象者数（累計）		7人 (2018年度実績)		55人	

事業名	10	スマート農業普及対策事業	関係市町村	全市町村		
内容	<p>○農作業の省力・軽労化及び生産性向上のため、ロボット技術やICT等の新技術の導入により、農業の新たなステージを切り拓くスマート農業の普及に係る講習会等を実施する。</p>					
連携効果	新技術の導入による農作業の省力・軽労化及び生産性の向上					
事業費見込額 (単位：千円)	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	計
	168	168	168	168	168	840
連携市町村の 役割分担	青森市	事業の企画、事業実施、事務手続き、関係機関との調整				
	連携町村	各町村における農業者の意向の把握、講習会等イベントにおける会場や新技術導入済農家の事例発表等の調整、広報活動、費用負担等				
成果指標	指標		現状値（調査時点）		目標値（2024年度）	
	講習会等の開催回数		-		1回以上/年度	

事業名	11	農業研修事業	関係市町村	全市町村		
内容	<p>○新規就農者を確保するため、青森市農業振興センターにおいて、広く研修生を受け入れ、農業実習や講義による研修を行う。</p> <p>○農業生産工程管理（GAP）の指導員資格を取得した青森市職員が圏域の農業者に講習会等で情報提供を行うとともに、農業振興センターを実践農場としてGAPに取り組み、GAP取得を目指すかたを巡回指導する。</p>					
連携効果	農業者の経営安定化及び圏域の新規就農者確保					
事業費見込額 (単位：千円)	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	計
	400	400	400	400	400	2,000
連携市町村の 役割分担	青森市	事業の企画、事業実施、事務手続き、関係機関との調整				
	連携町村	広報活動及び費用負担				
成果指標	指標		現状値（調査時点）		目標値（2024年度）	
	講習会等の参加者数		578人 (2019年度見込)		630人	

事業名	12	漁業の担い手対策事業	関係市町村	全市町村		
内容	<p>○漁業の担い手対策のため、若手を中心とした漁業従事者の研修活動等を支援する。</p> <p>○将来の担い手を発掘するため、小学生等へのホタテガイ作業体験やワカメ養殖体験等の漁業体験学習を通じて、漁業への関心を高める。</p>					
連携効果	圏域の漁業就業者に必要な技能取得及び資格取得の促進 漁業体験学習を通じた将来の担い手の発掘					
事業費見込額 (単位：千円)	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	計
	—	—	—	—	—	—
連携市町村の 役割分担	青森市	事業主体である青森市漁業研究リーダー会と連携（県漁協青年部協議会の場合を活用）して担い手対策事業を実施				
	連携町村	費用負担				
成果指標	指標		現状値（調査時点）		目標値（2024年度）	
	担い手対策事業の実施件数		—		1件以上/年度	

事業名	13	広域連携農業振興事業	関係市町村	全市町村		
内容	○農業者の地位向上及び地域農業の振興に向け、他市町村農業委員会及び一般社団法人青森県農業会議と連携した取組を行う。					
連携効果	圏域農業者の地位向上 農業振興のための効果的な事業展開					
事業費見込額 (単位：千円)	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	計
	1,997	1,997	1,997	1,997	1,997	9,985
連携市町村の 役割分担	青森市	事業の運営、諸事務手続き、関係機関等との調整				
	連携町村	農政施策推進に向けた協力、費用負担等				
成果指標	指標		現状値（調査時点）		目標値（2024年度）	
	農地利用集積率		51.8% (2018年度実績)		61.3%	

事業名	14	東青流域林業活性化事業	関係市町村	全市町村		
内容	○林業振興のため、県産材利用普及啓発活動、山火事防止活動、森林施業の集約化に向けた取組を行う。					
連携効果	林業及び流通業の活性化による産業振興					
事業費見込額 (単位：千円)	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	計
	299	299	299	299	299	1,495
連携市町村の 役割分担	青森市	各種活動・研修会に対する連携、費用負担				
	連携町村	各種活動・研修会に対する連携、費用負担				
成果指標	指標		現状値（調査時点）		目標値（2024年度）	
	普及啓発活動数及び 研修会等開催回数		11回 (2018年度実績)		11回以上/年度	

(4) 戦略的な観光施策

事業名	15	むつ湾広域連携事業(産業・観光)			関係市町村	全市町村
内容	○産業及び観光振興のため、陸奥湾の自然や資源を活かした観光コンテンツの造成等を図る。 ○圏域特産品の販路拡大に向けた共同プロモーションを検討する。					
連携効果	圏域の観光振興及び圏域産品の販路拡大					
事業費見込額 (単位：千円)	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	計
	37,648	37,648	37,648	37,648	37,648	188,240
連携市町村の 役割分担	青森市	事業の企画、実施、事務手続き、関係機関との調整				
	連携町村	事業企画、実施、広報活動、費用負担				
成果指標	指標		現状値(調査時点)		目標値(2024年度)	
	観光入込客数 (延べ人数)		6,936千人 (2018年実績)		7,019千人	

事業名	16	陸奥湾沿線誘客宣伝事業			関係市町村	全市町村
内容	○陸奥湾沿岸の観光産業の活性化のため、鉄路を活用した誘客宣伝活動を実施する。					
連携効果	圏域の認知度向上及び観光入込客数の増加					
事業費見込額 (単位：千円)	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	計
	320	320	320	320	320	1,600
連携市町村の 役割分担	青森市	イベントやキャンペーンでのPR				
	連携町村	イベントやキャンペーンでのPR				
成果指標	指標		現状値(調査時点)		目標値(2024年度)	
	観光入込客数 (延べ人数)		6,936千人 (2018年実績)		7,019千人	

2 高次の都市機能の集積・強化

(1) 高等教育・研究開発の環境整備

事業名	17	大学連携推進事業	関係市町村	全市町村		
内容	<p>○圏域の地域づくりを推進するため、大学が有する豊富な知識、技術、人材、機能などを活用し、圏域各地で公開講座を開催する。</p> <p>○学生等の起業マインドの醸成を図るため、市内大学等の学生によるビジネスアイデアコンテスト「Aomori Business Challenge GATE」を開催し、圏域を対象としたビジネスアイデアの募集を行う。</p>					
連携効果	圏域住民の高等教育機会の充実や大学の参画による地域活性化					
事業費見込額 (単位：千円)	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	計
	553	553	553	553	553	2,765
連携市町村の 役割分担	青森市	市内6大学・短期大学の公開講座等の圏域への情報提供、圏域各地での公開講座開催支援のため主体的な事業実施、各種事務手続、圏域町村及び関係機関等との調整				
	連携町村	制度の広報活動（利用促進、参加呼びかけ等）、費用負担等				
成果指標	指標		現状値（調査時点）		目標値（2024年度）	
	公開講座等 開催回数/年間		1回 (2019年度見込)		6回	

3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上

(1) 生活機能の強化に係る政策分野

① 地域医療

事業名	18	地域医療支援病院の 登録医療機関支援事業	関係市町村	全市町村		
内容	○地域医療体制の充実を図り、質の高い医療を提供するため、地域の医療従事者に対する研修及び医療機器の共同利用などを実施する。					
連携効果	医療提供体制の維持・向上					
事業費見込額 (単位：千円)	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	計
	1,398	1,398	1,398	1,398	1,398	6,990
連携市町村の 役割分担	青森市	事業の実施				
	連携町村	制度の広報活動				
成果指標	指標		現状値（調査時点）		目標値（2024年度）	
	登録医療機関数※		138機関 (2019年度見込)		143機関	

※地域医療支援病院である青森市民病院と連携する登録医療機関数

事業名	19	在宅医療・介護連携推進事業	関係市町村	全市町村		
内容	<p>○在宅医療及び介護を一体的に提供できる圏域内の体制を構築するため、「在宅医療・介護連携推進会議」を開催するとともに、在宅医療や介護の関係者による研修を実施する。</p> <p>○在宅医療に係る情報共有を図るため、医療機関の共同セミナーの開催を検討する。</p>					
連携効果	圏域の住民に対する在宅医療・介護の一体的な提供					
事業費見込額 (単位：千円)	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	計
	215	215	215	215	215	1,075
連携市町村の 役割分担	青森市	多職種協働の研修会の企画及び運営等				
	連携町村	周知活動				
成果指標	指標		現状値（調査時点）		目標値（2024年度）	
	研修参加者数		135人 (2019年度見込)		204人	

②介護

事業名	20	認知症高齢者対策事業	関係市町村	全市町村		
内容	<p>○できる限り住み慣れた地域で安心して暮らせる体制を構築するため、「認知症サポーター養成講座」を開催し、認知症の知識等の普及啓発を行う。</p>					
連携効果	圏域での認知症に対する理解の促進					
事業費見込額 (単位：千円)	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	計
	424	424	424	424	424	2,120
連携市町村の 役割分担	青森市	認知症サポーター養成講座の企画及び運営、情報提供				
	連携町村	広報活動、教材等の負担				
成果指標	指標		現状値（調査時点）		目標値（2024年度）	
	サポーター養成数		1,664人 (2019年度見込)		2,294人	

③保健・福祉

事業名	21	一時預かり事業	関係市町村	全市町村		
内容	○子育て支援のため、通院等の突発的な事情等により一時的に家庭での保育が困難となった場合に、圏域の保育所等で乳幼児を相互に受け入れる。					
連携効果	保護者の育児に対する心理的・身体的負担軽減及び安心して生み育てる環境の形成					
事業費見込額 (単位：千円)	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	計
	136,088	136,088	136,088	136,088	136,088	680,440
連携市町村の 役割分担	青森市	事業実施、保育所等への協力依頼、制度周知				
	連携町村	事業実施、保育所等への協力依頼、制度周知				
成果指標	指標		現状値（調査時点）		目標値（2024年度）	
	希望者が 利用できた割合		100% (2019年度見込)		100%	

事業名	22	病児一時保育事業	関係市町村	全市町村		
内容	○子育て支援のため、小学校3年生以下の病気の児童を、保護者が就労等の理由により自宅で保育が困難な場合に、一時的に青森市の保育所等で受け入れる。					
連携効果	病児にかかる保護者の心理的負担を軽減及び安心して生み育てる環境の形成					
事業費見込額 (単位：千円)	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	計
	39,804	39,804	39,804	39,804	39,804	199,020
連携市町村の 役割分担	青森市	事業実施（保育所等へ委託）				
	連携町村	制度周知、費用負担、医療機関への協力依頼				
成果指標	指標		現状値（調査時点）		目標値（2024年度）	
	希望者が 利用できた割合		100% (2019年度見込)		100%	

事業名	23	東青母子保健広域ネットワーク事業	関係市町村	全市町村		
内容	○圏域の母子保健の向上を図り、切れ目のない支援を実施するため、産科医療機関等を構成員とし、健康データや事例等について情報を共有する「東青母子保健広域ネットワーク会議」を開催する。					
連携効果	圏域の母子健康に関する医療レベルの維持・向上及び切れ目のない支援の強化					
事業費見込額 (単位：千円)	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	計
	167	167	167	167	167	835
連携市町村の 役割分担	青森市	事業の実施、連携強化				
	連携町村	事業の実施、連携強化				
成果指標	指標		現状値（調査時点）		目標値（2024年度）	
	会議開催回数		—		1回以上/年度	

事業名	24	食生活改善推進員養成事業	関係市町村	全市町村		
内容	○圏域住民の食生活改善を図ることを目的に、地域で食生活改善のボランティア活動ができる食生活改善推進員の養成講座を開催する。					
連携効果	圏域住民の食生活改善					
事業費見込額 (単位：千円)	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	計
	148	148	148	148	148	740
連携市町村の 役割分担	青森市	事業の実施				
	連携町村	周知活動				
成果指標	指標		現状値（調査時点）		目標値（2024年度）	
	入会者数※		12人 (2019年度見込)		15人	

※それぞれの市町村の食生活改善推進員会に新規で加入した会員数合計

事業名	25	高齢者等見守り体制確保事業	関係市町村	全市町村		
内容	<p>○行方不明高齢者等の早期発見のため、警察から提供された情報について、青森地域広域事務組合消防本部への提供や地域の協力者へのメールマガジン等での発信を行う。</p> <p>○帰宅困難になるおそれのあるかたの緊急連絡先などを事前に登録し、警察等と情報共有するとともに、登録番号等を印字したシールを配布する。</p>					
連携効果	圏域内での情報共有による行方不明高齢者等の早期発見及び見守り体制の強化					
事業費見込額 (単位：千円)	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	計
	294	294	294	294	294	1,470
連携市町村の 役割分担	青森市	市町村間における体制の構築（SOSネットワーク）及び関係者に対する、みまもりシール等の情報提供				
	連携町村	見守りに関する地域への呼びかけ、協力者の確保 みまもりシールの配布				
成果指標	指標		現状値（調査時点）		目標値（2024年度）	
	登録者数		94人 (2019年度見込)		582人	

事業名	26	点訳・手話奉仕員養成事業	関係市町村	全市町村		
内容	○視覚障がい、聴覚障がいのあるかたの福祉増進と社会参加促進のため、意思・情報伝達手段である点訳及び手話教室を開催し、奉仕員を養成する。					
連携効果	障がいのあるかたの住みよい環境を形成					
事業費見込額 (単位：千円)	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	計
	750	750	750	750	750	3,750
連携市町村の 役割分担	青森市	研修の開催				
	連携町村	周知活動				
成果指標	指標		現状値（調査時点）		目標値（2024年度）	
	養成者数※ (点訳奉仕員)		4人 (2019年度見込)		7人	
	養成者数※ (手話奉仕員)		14人 (2019年度見込)		17人	

※点訳教室、手話教室の修了者数

事業名	27	手話通訳者養成研修事業				関係市町村	全市町村
内容	○聴覚障がいのあるかたや音声・言語機能障がいのあるかたの福祉増進と社会参加促進のため、身体障がい者福祉や手話通訳者の役割等の知識と手話通訳に必要な手話語彙、手話表現技術等を習得した手話通訳者を養成する。						
連携効果	障がいのあるかたの住みよい環境を形成						
事業費見込額 (単位：千円)	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	計	
	1,892	1,892	1,892	1,892	1,892	9,460	
連携市町村の 役割分担	青森市	研修の開催					
	連携町村	周知活動					
成果指標	指標		現状値（調査時点）		目標値（2024年度）		
	養成者数※		11人 (2019年度見込)		17人		

※手話通訳者養成研修の修了者数

④教育・文化・スポーツ

事業名	28	教科書採択事業				関係市町村	全市町村
内容	○教科書採択を円滑に行うため、圏域内の小・中学校用教科用図書の調査研究及び選定を合同で行う。						
連携効果	合同開催による効率化（経費負担の軽減）						
事業費見込額 (単位：千円)	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	計	
	1,228	1,228	1,228	1,228	1,228	6,140	
連携市町村の 役割分担	青森市	「東青地区教科用図書採択協議会」で教科用図書を選定					
	連携町村	費用負担					
成果指標	指標		現状値（調査時点）		目標値（2024年度）		
	協議会開催回数※		2回 (2019年度見込)		2回		

※教科書採択の前年に開催する協議会の開催回数

事業名	29	小学生演劇鑑賞教室事業	関係市町村	全市町村		
内容	○人間性豊かな児童を育成するため、圏域の小学生を対象とした「演劇鑑賞教室」を開催する。					
連携効果	人間性豊かな圏域児童の育成					
事業費見込額 (単位：千円)	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	計
	190	190	190	190	190	950
連携市町村の 役割分担	青森市	事業の実施				
	連携町村	関係団体との調整、事業の周知				
成果指標	指標		現状値（調査時点）		目標値（2024年度）	
	圏域内小学校の 利用割合		100%※ (2019年度見込)		100%	

※青森市内小学校利用割合

事業名	30	小・中学生安全安心対策事業	関係市町村	全市町村		
内容	○情報モラルに関する教育の普及を図るため、青森市教育研修センターにおいて情報モラル教育指導者養成講座を開催する。					
連携効果	圏域内での情報モラルに関する教育の普及啓発促進					
事業費見込額 (単位：千円)	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	計
	—	—	—	—	—	—
連携市町村の 役割分担	青森市	事業の実施				
	連携町村	周知活動				
成果指標	指標		現状値（調査時点）		目標値（2024年度）	
	養成講座参加者数		64人 (2019年度見込)		68人	

事業名	31	東青地区公民館連絡協議会事業	関係市町村	全市町村		
内容	○生涯学習機会の充実を図るため、会議での情報交換や研修等により公民館の適正管理や生涯学習に関する職員の資質向上を図る。					
連携効果	圏域住民の生涯学習機会の充実					
事業費見込額 (単位：千円)	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	計
	38	38	38	38	38	190
連携市町村の 役割分担	青森市	公民館の管理を適正かつ円滑に実施するための情報交換、研修等への参加等				
	連携町村	事務手続きや企画、関係機関等との調整、情報交換、研修等への参加等				
成果指標	指標		現状値（調査時点）		目標値（2024年度）	
	研修等参加者数		11人 (2019年度見込)		16人	

事業名	32	図書館相互利用事業	関係市町村	全市町村		
内容	○図書館の利便性向上を図るため、圏域の図書館・図書室において、圏域住民に対し図書館等資料の貸し出し等のサービスを相互に提供する。					
連携効果	圏域住民の読書機会の増大					
事業費見込額 (単位：千円)	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	計
	126,853	126,853	126,853	126,853	126,853	634,265
連携市町村の 役割分担	青森市	事業の実施及び周知活動				
	連携町村	事業の実施及び周知活動				
成果指標	指標		現状値（調査時点）		目標値（2024年度）	
	年間貸出数		1,163,775冊 (2018年度実績)		1,200,000冊	

⑤地域振興

事業名	33	あおもりフィールドスタディ支援事業	関係市町村	全市町村		
内容	○産学金官連携による地域経済活性化と若手リーダー人材の育成を図るため、経済活性化や産業振興等をテーマに、学生団体等が多様な主体と連携して行う地域課題の解決や将来の起業につながるフィールドスタディ（現地学習）を支援する。					
連携効果	地域課題の解決に若者が参画することによる地域の活性化					
事業費見込額 (単位：千円)	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	計
	4,100	4,100	4,100	4,100	4,100	20,500
連携市町村の 役割分担	青森市	事業実施、各種事務手続き、関係機関等との調整				
	連携町村	制度の広報活動（利用促進、参加呼びかけ等）、費用負担等				
成果指標	指標		現状値（調査時点）		目標値（2024年度）	
	本事業を活用して 学生団体等が 実施した事業数		7事業 (2019年度見込)		10事業	

⑥災害対策

事業名	34	水道事業の広域連携事業	関係市町村	全市町村		
内容	○圏域における水道工事の技術水準の維持向上及び経営効率化のため、災害訓練や指定業者研修会の共同開催、平時・緊急時の水質管理等を一体的に行う。					
連携効果	災害時に対応する体制の強化					
事業費見込額 (単位：千円)	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	計
	—	—	—	—	—	—
連携市町村の 役割分担	青森市	圏域における技術水準の維持向上及び経営効率化の推進				
	連携町村	同上				
成果指標	指標		現状値（調査時点）		目標値（2024年度）	
	災害訓練の 共同開催回数		1回 (2019年度実績)		1回以上/年度	

事業名	35	自主防災活動促進事業			関係市町村	全市町村
内容	○圏域の各地域における自主防災活動を推進するため、圏域職員及び自主防災組織のリーダー等を対象に、災害や防災に係る情報共有及び課題解決に向けた意見交換を行う会議等を開催する。					
連携効果	圏域の防災体制の向上					
事業費見込額 (単位：千円)	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	計
	—	—	—	—	—	—
連携市町村の 役割分担	青森市	会議等の企画、実施				
	連携町村	事業への参画、協力				
成果指標	指標		現状値（調査時点）		目標値（2024年度）	
	会議等参加者数		—		10人	

⑦環境

事業名	36	むつ湾広域連携事業（環境）			関係市町村	全市町村
内容	○陸奥湾の良好な水質環境の維持のため、陸奥湾沿岸市町村と圏域の活動団体が一体となって環境保全活動を推進する。					
連携効果	陸奥湾の環境保全					
事業費見込額 (単位：千円)	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	計
	2,119	2,119	2,119	2,119	2,119	10,595
連携市町村の 役割分担	青森市	協議会事業の全体調整、費用負担や各部会での事業企画、実施				
	連携町村	協議会への参画、費用負担				
成果指標	指標		現状値（調査時点）		目標値（2024年度）	
	環境保全活動の 参加者数		441人 (2019年度見込)		1,000人	

事業名	37	協働による環境教育・環境学習事業			関係市町村	全市町村
内容	○地球温暖化や陸奥湾等に関する環境保全の意識醸成のため、幼児等を対象に、NPOなどの市民団体等と協働して環境学習機会等を提供する。					
連携効果	地球温暖化防止、環境保全のための意識醸成					
事業費見込額 (単位：千円)	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	計
	3,482	3,482	3,482	3,482	3,482	17,410
連携市町村の 役割分担	青森市	主体的な事業実施、各種事務手続き、関係機関等との調整等				
	連携町村	各町村における周知活動、関係機関との調整、費用負担等				
成果指標	指標		現状値（調査時点）		目標値（2024年度）	
	むつ湾かるた※を用いた環境学習実施箇所数		—		131箇所	

※陸奥湾の自然や環境を守ることの大切さを記載した幼児向け環境教育ツール

(2)結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

①移住促進

事業名	38	Uターン就職支援事業			関係市町村	全市町村
内容	○進学・就職等で流出した人材還流促進のため、圏域内企業の人材確保を支援するとともに、圏域へのUターン就職希望者に地元の企業情報の発信等を行う。					
連携効果	圏域への人材の還流促進					
事業費見込額 (単位：千円)	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	計
	8,642	8,642	8,642	8,642	8,642	43,210
連携市町村の 役割分担	青森市	主体的な事業実施、各種事務手続き、関係機関等との調整等				
	連携町村	各町村における周知活動、関係機関との調整、費用負担等				
成果指標	指標		現状値（調査時点）		目標値（2024年度）	
	Uターン就職等に関する相談件数		484件 (2019年度見込)		599件	

事業名	39	東青地域移住・定住促進対策連携事業	関係市町村	全市町村		
内容	○首都圏などに居住し、圏域への移住を希望する移住ニーズへの確に対応していくため、SNSを活用した圏域の情報発信、首都圏での移住相談会等の開催や圏域での移住体験などを実施する。					
連携効果	圏域外への情報発信及び圏域への移住促進					
事業費見込額 (単位：千円)	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	計
	4,262	4,262	4,262	4,262	4,262	21,310
連携市町村の 役割分担	青森市	移住相談会等の企画、実施、各種事務手続き、関係機関等との調整				
	連携町村	移住相談会等への参加、パンフレット・情報提供、広報活動、費用負担等				
成果指標	指標		現状値（調査時点）		目標値（2024年度）	
	圏域への移住者数※		15人 (2018年度実績)		50人	

※「青森暮らしサポートセンター」または「AoMoLink～赤坂～」等相談経由で移住した人数

②結びつきやネットワークの強化に係る連携

事業名	40	消費生活相談事業	関係市町村	全市町村		
内容	○消費生活トラブルや多重債務で悩みを抱えている圏域住民救済のため、青森市民消費生活センターにおいて消費生活相談及び多重債務相談を実施する。					
連携効果	圏域住民の消費者被害の抑制					
事業費見込額 (単位：千円)	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	計
	13,890	13,890	13,890	13,890	13,890	69,450
連携市町村の 役割分担	青森市	主体的な事業実施				
	連携町村	費用負担、周知及び広報活動				
成果指標	指標		現状値（調査時点）		目標値（2024年度）	
	相談件数		1,589件 (2018年度実績)		1,607件	

事業名	41	東青地域男女共同参画ネットワーク事業	関係市町村	全市町村		
内容	○圏域の情報共有を図るため、圏域内市町村が東青地域男女共同参画ネットワーク（圏域内における団体及び個人で構成）と連携し、男女共同参画を推進するため会議や学習会を実施する。					
連携効果	男女共同参画に関する活動をサポートするための連携強化					
事業費見込額 (単位：千円)	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	計
	—	—	—	—	—	—
連携市町村の 役割分担	青森市	事業実施（合同会議、学習会の実施等）				
	連携町村	事業実施（合同会議、学習会の実施等）				
成果指標	指標		現状値（調査時点）		目標値（2024年度）	
	会議等開催回数		3回 (2019年度見込)		3回	

事業名	42	成年後見制度法人後見支援事業	関係市町村	全市町村		
内容	○知的障がいや精神障がいなどにより物事を判断する能力が十分でないかたの財産等の権利を守るため、法人後見*の人材育成及び活用を図るための研修を実施する。					
連携効果	圏域の法人後見の人材育成促進					
事業費見込額 (単位：千円)	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	計
	—	—	—	—	—	—
連携市町村の 役割分担	青森市	研修開催				
	連携町村	周知活動				
成果指標	指標		現状値（調査時点）		目標値（2024年度）	
	修了者数		35人 (2017年度実績)		52人	

※社会福祉法人等が後見人等になり保護・支援を行うこと

(3)圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

①人材の育成

事業名	43	職員人事交流				関係市町村	全市町村
内容	○様々な行政課題の解決や圏域職員の資質向上のため、人事交流を促進する。						
連携効果	他市町村職員との交流による資質の向上及び連携意識の醸成						
事業費見込額 (単位：千円)	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	計	
	—	—	—	—	—	—	
連携市町村の 役割分担	青森市	必要となる人事交流分野における派遣・受入に係る事務手続き等					
	連携町村	必要となる人事交流分野における派遣・受入に係る事務手続き等					
成果指標	指標		現状値（調査時点）		目標値（2024年度）		
	人事交流人数（累計）		—		8人		

事業名	44	職員研修				関係市町村	全市町村
内容	○圏域職員の資質向上のため、共通する職員研修の一部を合同開催する。						
連携効果	合同開催による効率化（経費負担の軽減）						
事業費見込額 (単位：千円)	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	計	
	975	975	975	975	975	4,875	
連携市町村の 役割分担	青森市	事業の企画及び運営（事務手続き、関係機関等との連絡調整、資料の準備等）					
	連携町村	連絡調整、費用負担等					
成果指標	指標		現状値（調査時点）		目標値（2024年度）		
	合同研修開催回数		—		1回以上/年度		

連携中枢都市圏ビジョン（東青地域）懇談会実施要綱

（趣旨）

第1条 この要綱は、人口減少・少子高齢社会にあっても一定の圏域人口を有し、活力ある社会経済を維持するための拠点を形成することを目的とした連携中枢都市圏を東青地域において形成するに当たり、地域の関係者等から意見聴取を行うために開催する連携中枢都市圏ビジョン（東青地域）懇談会（以下「懇談会」という。）の実施に関し、必要な事項を定めるものとする。

（委員等）

第2条 市長は、次に掲げる者を懇談会の委員として指名するものとする。

- （1）連携中枢都市圏構想推進要綱（平成26年8月25日総行市第200号）第5の（2）④に掲げる取組に応じた関係者
- （2）東津軽郡の各町村から推薦された者
- （3）その他市長が必要と認める者

2 前項の規定による委員の任期は、2年とする。ただし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

（懇談会）

第3条 懇談会は、市長が招集し、次に掲げる事項について委員から意見聴取を行うものとする。

- （1）連携中枢都市圏の中長期的な将来像に関する事項
- （2）連携中枢都市圏形成に係る連携協約等に基づき推進する具体的取組に関する事項
- （3）その他市長が必要と認める事項

2 懇談会に座長を置き、委員の互選によりこれを定める。

3 座長は、懇談会を進行する。

4 座長が不在のとき、又は欠けたときは、あらかじめ座長が指名する委員がその職務を代理する。

5 市長は、必要に応じて委員以外の者の出席を求め、その意見を聴くことができる。

（庶務）

第4条 懇談会の庶務は、青森市企画部企画調整課において処理する。

（その他）

第5条 この要綱に定めるもののほか、懇談会の運営に関し必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

（実施期日）

この要綱は、平成31年4月19日から実施する。

連携中枢都市圏ビジョン(東青地域)懇談会 委員名簿

(委員)

番号	氏名	所属等
1	葛西 崇	青森商工会議所 専務理事
2	棟方 重美	青森農業協同組合 代表理事専務
3	香取 薫	公立大学法人青森公立大学 学長
4	杉本 正	社会福祉法人青森市社会福祉協議会 常務理事
5	柿崎 泰明	スポーツコミッション青森 幹事 (青森市体育協会 理事長)
6	小山内 敬子	NPO法人青森県防災士会 代表理事・会長
7	白鳥 五大	NPO法人青森県環境パートナーシップセンター理事・ 青森市地球温暖化防止活動推進センター長
8	佐藤 秀光	(平内町推薦) 平内町町内連合会 会長
9	吹田 良樹	(今別町推薦) 今別町地区総代連絡協議会 会長
10	野藤 勝雄	(外ヶ浜町推薦) 外ヶ浜町自治会連絡協議会 会長
11	小鹿 秀敏	(蓬田村推薦) 蓬田村商工会 会長

任期：令和元年5月14日～令和3年5月13日

(オブザーバー)

番号	所属等
1	青森県総務部市町村課
2	青森県東青地域県民局地域連携部

(敬称略)

青森圏域の愛称及びロゴマークについて

【 愛称 】

青森都市圏 ONE TEAM

【 ロゴマーク 】

白鳥の姿で「数字の1（イチ・ワン）」、「陸奥湾（ワン）」を表し、「TEAM」を表記することで、愛称の「ONE TEAM（ワンチーム）」を表現

◆白鳥を採用した理由

- 5市町村をつなぎ合わせた形（津軽半島と夏泊半島）が白鳥に似ていること
- 白鳥が、青森県及び平内町、蓬田村の鳥になっていること
- 絆の強い鳥とも言われていること

◆色

- 津軽海峡、陸奥湾の「海」を表現するため青を基調とした



青森都市圏 ONE TEAM

青森圏域連携中枢都市圏ビジョン

令和2年3月23日策定

■発行：青森市

〒030-8555 青森県青森市中央一丁目 22-5

電話番号：017-734-2374

FAX 番号：017-734-5129

ホームページアドレス：<http://www.city.aomori.aomori.jp/>

■編集：青森市 企画部 企画調整課



青森都市圏 ONE TEAM